自己評価結果表【タイプA】(児童養護施設)

共通評価基準(45項目) I 養育・支援の基本方針と組織

1 理念・基本方針

(1) 理念、基本方針が確立・	周知されている。	評価結
1	1 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	b
	□理念、基本方針が文書(事業計画等の法人・施設内の文書や広報誌、パンフレット、ホームページ等)に記載されている。	0
	□理念は、法人・施設が実施する養育・支援の内容や特性を踏まえた法人・施設 の使命や目指す方向、考え方を読み取ることができる。	\circ
	□基本方針は、法人の理念との整合性が確保されているとともに、職員の行動規 範となるよう具体的な内容となっている。	\circ
	□理念や基本方針は、会議や研修会での説明、会議での協議等をもって、職員へ の周知が図られている。	
	□理念や基本方針は、わかりやすく説明した資料を作成するなどの工夫がなされ、子どもや保護者等への周知が図られている。	
	□理念や基本方針の周知状況を確認し、継続的な取組を行っている。	
【判断した理由・特記事項等】		

2 経営状況の把握

(1) 経営環境の変化等に	適切に対応している。	評価結
1	2 施設経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	b
	口社会福祉事業全体の動向について、具体的に把握し分析している。	0
	□地域の各種福祉計画の策定動向と内容を把握し分析している。	
	□子どもの数・子ども像等、養育・支援のニーズ、潜在的に支援を必要とする子どもに関するデータを収集するなど、法人・施設が位置する地域での特徴・変化等の 経営環境や課題を把握し分析している。	
	口定期的に養育・支援のコスト分析や施設入所を必要とする子どもの推移、利用 率等の分析を行っている。	
【判断した理由・特記事項等】	·	
2	3 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。	b
	□経営環境や養育・支援の内容、組織体制や設備の整備、職員体制、人材育成、 財務状況等の現状分析にもとづき、具体的な課題や問題点を明らかにしている。	
	口経営状況や改善すべき課題について、役員(理事・監事等)間での共有がなされている。	0
	口経営状況や改善すべき課題について、職員に周知している。	\circ
	口経営課題の解決・改善に向けて具体的な取組が進められている。	\circ
【判断した理由・特記事項等】		

(1) 中・長期的なビジョンと	:計画が明確にされている。	評価結
1	4 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	b
	□中・長期計画において、理念や基本方針の実現に向けた目標(ビジョン)を明確にしている。	\circ
	口中・長期計画は、経営課題や問題点の解決・改善に向けた具体的な内容になっている。	0
	□中・長期計画は、数値目標や具体的な成果等を設定することなどにより、実施 状況の評価を行える内容となっている。	
	□中·長期計画は必要に応じて見直しを行っている。	
【判断した理由・特記事項等】	·	
2	5 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	b
	□単年度の計画には、中・長期計画の内容を反映した単年度における事業内容 が具体的に示されている。	0
	□単年度の事業計画は、実行可能な具体的な内容となっている。	0
	□単年度の事業計画は、単なる「行事計画」になっていない。	0
	□単年度の事業計画は、数値目標や具体的な成果等を設定することなどにより、 実施状況の評価を行える内容となっている。	
【判断した理由・特記事項等】	ZNEWWOOD IMEETIZE OF THE CASE OF OR	
(2) 事業計画が適切に策定さ		
(1)	6 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	b
	□事業計画が、職員等の参画や意見の集約・反映のもとで策定されている。	
	口計画期間中において、事業計画の実施状況が、あらかじめ定められた時期、手順にもとづいて把握されている。	
	□事業計画が、あらかじめ定められた時期、手順にもとづいて評価されている。	
	口評価の結果にもとづいて事業計画の見直しを行っている。	
	□事業計画が、職員に周知(会議や研修会における説明等が)されており、理解を 促すための取組を行っている。	0
【判断した理由・特記事項等】	•	
2	7 事業計画は、こどもや保護者等に周知され、理解を促している。	b
	口事業計画の主な内容が、子ども保護者等に周知(配布、掲示、説明等)されている。	0
	□事業計画の主な内容を子ども保護者会等で説明している。	
	□事業計画の主な内容を分かりやすく説明した資料を作成するなどの方法によって、子どもや保護者等がより理解しやすいような工夫を行っている。	
	口事業計画については、子ども保護者等の参加を促す観点から周知、説明の工 大を行っている。	
【判断した理由・特記事項等】	jese (1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	

4 養育・支援の質の向上への組織的・計画的な取組		
(1) 質の向上に向けた取組が	組織的・計画的に行われている。	評価結
1)	8 養育・支援の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	b
	□組織的にPDCAサイクルにもとづく養育・支援の質の向上に関する取組を実施 している。	
	口養育・支援の内容について組織的に評価(C:Check)を行う体制が整備されている。	0
	口定められた評価基準にもとづいて、年に1回以上自己評価を行うとともに、第三 者評価等を定期的に受審している。	0
	□評価結果を分析・検討する場が、施設として位置づけられ実行されている。	
【判断した理由・特記事項等】		
2	9 評価結果にもとづき施設として取り組むべき課題を明確にし、計 画的な改善策を実施している。	b
	□評価結果を分析した結果やそれにもとづく課題が文書化されている。	
	□職員間で課題の共有化が図られている。	\circ
	□評価結果から明確になった課題について、職員の参画のもとで改善策や改善計 画を策定する仕組みがある。	
	□評価結果にもとづく改善の取組を計画的に行っている。	
	□改善策や改善の実施状況の評価を実施するとともに、必要に応じて改善計画の 見直しを行っている。	
【判断した理由・特記事項等】		
Ⅱ 施設の運営管理 1 施設長の責任とリーダー	->.w-=	
(1) 施設長の責任が明確にさ		日己 評価結
(1) 地政及の資圧が労権にと	10 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図って	里
	いる。	b
	□施設長は、自らの施設の経営・管理に関する方針と取組を明確にしている。	
	口施設長は、自らの役割と責任について、施設内の広報誌等に掲載し表明している。	0
	□施設長は、自らの役割と責任を含む職務分掌等について、文書化するとともに、 会議や研修において表明し周知が図られている。	0
	□平常時のみならず、有事(災害、事故等)における施設長の役割と責任について、不在時の権限委任等を含め明確化されている。	0
【判断した理由・特記事項等】	·	
2	11 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	а

□施設長は、遵守すべき法令等を十分に理解しており、利害関係者(取引事業者、行政関係者等)との適正な関係を保持している。

	口施設長は、法令遵守の観点での経営に関する研修や勉強会に参加している。	\circ
	□施設長は、環境への配慮等も含む幅広い分野について遵守すべき法令等を把握し、取組を行っている。	0
	□施設長は、職員に対して遵守すべき法令等を周知し、また遵守するための具体 的な取組を行っている。	0
【判断した理由・特記事項等】		
(2) 施設長のリーダーシップ		
1)	12 養育・支援の質の向上に意欲をもちその取組に指導力を発揮している。	а
	口施設長は、養育・支援の質の現状について定期的、継続的に評価・分析を行っている。	0
	□施設長は、養育・支援の質に関する課題を把握し、改善のための具体的な取組 を明示して指導力を発揮している。	\circ
	□施設長は、養育・支援の質の向上について施設内に具体的な体制を構築し、自 らもその活動に積極的に参画している。	\circ
	□施設長は、養育・支援の質の向上について、職員の意見を反映するための具体 的な取組を行っている。	
	□施設長は、養育・支援の質の向上について、職員の教育・研修の充実を図っている。	0
	口施設長は、職員の模範となるように、自己研鑚に励み、専門性の向上に努めている。	\circ
【判断した理由・特記事項等】		
2	13 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮してい る。	a
	□施設長は、経営の改善や業務の実効性の向上に向けて、人事、労務、財務等 を踏まえ分析を行っている。	\circ
	口施設長は、施設(法人)の理念や基本方針の実現に向けて、人員配置、職員の働きやすい環境整備等、具体的に取り組んでいる。	\bigcirc
	□施設長は、経営の改善や業務の実効性の向上に向けて、施設内に同様の意識 を形成するための取組を行っている。	\bigcirc
	□施設長は、経営の改善や業務の実効性を高めるために施設内に具体的な体制 を構築し、自らもその活動に積極的に参画している。	\circ
【判断した理由・特記事項等】		
2 福祉人材の確保・育成		
2 福祉人材の確保・育成 (1) 福祉人材の確保・育成記	十画、人事管理の体制が整備されている。	目己評価結

(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。	評価結果
① 14 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、 取組が実施されている。	b
口必要な福祉人材や人員体制に関する基本的な考え方や、福祉人材の確保と育成に関する方針が確立している。	
口養育・支援に関わる専門職(有資格の職員)の配置等、必要な福祉人材や人員 体制について具体的な計画がある。	0
口計画にもとづいた福祉人材の確保や育成が実施されている。	\circ
□法人・施設として、効果的な福祉人材確保(採用活動等)を実施している。	\circ
口各種加算職員の配置に積極的に取り組み、人員体制の充実に努めている。	0
【业帐 L 4. 期 市 、 株 和 市 市 在 生 】	

【判断した理由・特記事項等】

2 45 WA 46 40 1 = 47 TH 18/2 1 1 1 2 2 2	
15 総合的な人事管理が行われている。 	b
口法人・施設の理念・基本方針にもとづき「期待する職員像等」を明確にしている。	\circ
口人事基準(採用、配置、異動、昇進・昇格等に関する基準)が明確に定められ、 職員等に周知されている。	\circ
ロー定の人事基準にもとづき、職員の専門性や職務遂行能力、職務に関する成果や貢献度等を評価している。	
口職員処遇の水準について、処遇改善の必要性等を評価・分析するための取組 を行っている。	
口把握した職員の意向・意見や評価・分析等にもとづき、改善策を検討・実施して いる。	
口職員が、自ら将来の姿を描くことができるような総合的な仕組みづくりができて いる。	
【判断した理由・特記事項等】	
【(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。	
① 16 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組	b
んでいる。 口職員の就業状況や意向の把握等にもとづく労務管理に関する責任体制を明確	
にしている。 □職員の有給休暇の取得状況や時間外労働のデータを定期的に確認するなど、	O
山嶼貝の有稿体版の取得状況を時间が労働のデータを定期的に確認するなど、 職員の就業状況を把握している。	0
口職員の心身の健康と安全の確保に努め、その内容を職員に周知している。 	0
口定期的に職員との個別面談の機会を設ける、職員の悩み相談窓口を施設内に 設置するなど、職員が相談しやすいような施設内の工夫をしている。	
□職員の希望の聴取等をもとに、総合的な福利厚生を実施している。	
ロワーク・ライフ・バランスに配慮した取組を行っている。	
口改善策については、人材や人員体制に関する具体的な計画に反映し実行している。	0
ロ人材の確保、定着の観点から、施設の魅力を高める取組や働きやすい職場づく りに関する取組を行っている。	0
【判断した理由・特記事項等】	
(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	
① 17 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	С
□施設として「期待する職員像」を明確にし、職員一人ひとりの目標管理のための 仕組みが構築されている。	
□個別面接を行う等施設の目標や方針を徹底し、コミュニケーションのもとで職員 □人ひとりの目標が設定されている。	
□職員一人ひとりの目標の設定は、目標項目、目標水準、目標期限が明確にされた。 □職員では、目標項目、目標水準、目標期限が明確にされた。	
□職員一人ひとりが設定した目標について、年度当初・年度末(期末)面接を行うなど、目標達成度の確認を行っている。	
当断した理由・特記事項等】	

2	18 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研	b
	修が実施されている。 □施設が目指す養育・支援を実施するために、基本方針や計画の中に、「期待する職員像」を明示している。	D
	□現在実施している養育・支援の内容や目標を踏まえて、基本方針や計画の中に、施設が職員に必要とされる専門技術や専門資格を明示している。	0
	□策定された教育·研修計画にもとづき、教育·研修が実施されている。	0
	□定期的に計画の評価と見直しを行っている。	
【判断した理由・特記事項等】	<u>!</u>	
3	19 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	b
	□個別の職員の知識、技術水準、専門資格の取得状況等を把握している。	
	□新任職員をはじめ職員の経験や習熟度に配慮した個別的なOJTが適切に行われている。	
	□階層別研修、職種別研修、テーマ別研修等の機会を確保し、職員の職務や必要とする知識・技術水準に応じた教育・研修を実施している。	0
	□外部研修に関する情報提供を適切に行うとともに、参加を勧奨している。	0
	□職員一人ひとりが、教育・研修の場に参加できるよう配慮している。	0
【判断した理由・特記事項等】		
(4) 実習生等の養育・支援	に関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。	
1)	20 実習生等の養育・支援に関わる専門職の教育・育成について体制 を整備し、積極的な取組をしている。	b
	□実習生等の養育・支援に関わる専門職の教育・育成に関する基本姿勢を明文 化している。	0
	□実習生等の養育・支援の専門職の教育・育成についてのマニュアルが整備され ている。	
	□専門職種の特性に配慮したプログラムを用意している。	
	口指導者に対する研修を実施している。	
	□実習生については、学校側と、実習内容について連携してプログラムを整備するとともに、実習期間中においても継続的な連携を維持していくための工夫を行っ	
 【判断した理由・特記事項等】	ている。	
2.海営の添明性の球児		
<u>3 運営の透明性の確保</u> (1) 運営の透明性を確保す	 るための取組が行われている。	日 C 評価結
1	21 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	b

□ホームページ等の活用により、法人・施設の理念や基本方針、養育・支援の内容、事業計画、事業報告、予算、決算情報が適切に公開されている。

	口施設における地域の福祉向上のための取組の実施状況、第三者評価の受審、 苦情・相談の体制や内容について公表している。	0
	□第三者評価の受審結果、苦情・相談の体制や内容にもとづく改善・対応の状況 について公表している。	0
	口法人・施設の理念、基本方針やビジョン等について、社会・地域に対して明示・ 説明し、法人・施設の存在意義や役割を明確にするように努めている。	
	□地域へ向けて、理念や基本方針、施設で行っている活動等を説明した印刷物や 広報誌等を配布している。	
【判断した理由・特記事項等】		
2	22 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	b
	口施設における事務、経理、取引等に関するルールが明確にされ、職員等に周知 している。	
	□施設における事務、経理、取引等に関する職務分掌と権限・責任が明確にされ、職員等に周知している。	\circ
	□施設における事務、経理、取引等について、必要に応じて外部の専門家に相談 し、助言を得ている。	
	□施設における事務、経理、取引等について内部監査を実施するなど、定期的に 確認されている。	
	□外部監査の活用等により、事業、財務に関する外部の専門家によるチェックを 行っている。	\bigcirc
	□外部監査の結果や公認会計士等による指導や指摘事項にもとづいて、経営改善を実施している。	
【判断した理由・特記事項等】		

4 地域との交流、地域貢献

(1) 地域との関係が適切に確保されている。		評価結
1	23 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	b
	□地域との関わり方について基本的な考え方を文書化している。	
	□子どもの個別的状況に配慮しつつ地域の行事や活動に参加する際、必要があれば職員やボランティアが支援を行う体制が整っている。	\circ
	口施設や子どもへの理解を得るために、地域の人々に向けた日常的なコミュニ ケーションを心がけている。	
	□子どもの買い物や通院等日常的な活動についても、定型的でなく個々の子ども のニーズに応じて、地域における社会資源を利用するよう推奨している。	0
	口学校の友人等が施設へ遊びに来やすい環境づくりと行っている	
【判断した理由・特記事項等】		
2	24 ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立 している。	b
	□ボランティア受入れに関する基本姿勢を明文化している。	
	□地域の学校教育等への協力について基本姿勢を明文化している。	
	□ボランティア受入れについて、登録手続、ボランティアの配置、事前説明等に関する項目が記載されたマニュアルを整備している	0
	ロボランティアに対して子どもとの交流を図る視点等で必要な研修、支援を行って	

(2) 関係機関との連携が確保されている。 ① 25 施設として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適りに行われている。 □当該地域の関係機関・団体について、個々の子どもの状況に対応できる社会資源を明元に対えト党資料を存成している。 □職員会議で説明するなど、職員間で情報の共有化が図られている。 □地域の関係機関・団体の共通の問題に対して、解決に向けて協働して具体的な助組を行っている。 □地域に適当な関係機関・団体がない場合には、子どものアフターケア等を含め、地域でのネットワーク化に取り組んでいる。 ② 地域の福祉向上のための取組を行っている。 ② 施設が有する機能を地域に還元している。 ② 施設の専門性や特性を活かし、地域住民の生活に役立つ講演会や研修会等を開催して、地域へ参加を呼びかけている。 □施設の専門性や特性を活かし、地域住民の生活に役立つ講演会や研修会等を開催して、地域へ参加を呼びがけている。 □施設の専門性や特性を活かし、地域住民の生活に役立つ講演会や研修会等を開催して、地域へ参加を呼びがけている。 □ 施設の専門性や特性を活かした地域住民が自由に参加できる多様な支援活動を行っている。 □ 災害時の地域における役割等について確認がなされている。 □ 災害時の地域における役割等について確認がなされている。 □ 災害時の地域における役割等について確認がなされている。 □ 災害時の地域における役割等について確認がなされている。			
(2) 関係機関との連携が確保されている。 ① 25 施設として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。 ② 当該地域の関係機関・団体について、個々の子どもの状況に対応できる社会資源を明示したリストの資料を作成している。 ② 口職員会議で説明するなど、職員間で情報の共有化が図られている。 ② 口地域の関係機関・団体と定期的な連熱会等を行っている。 ② 口地域の関係機関・団体の共通の問題に対して、解決に向けて協働して具体的な事権を行っている。 ② 地域でのネットワーク化に取り組んでいる。 ② 地域でのネットワーク化に取り組んでいる。 ② 企施設が有する機能を地域に還元している。 ② 企施設のスペースを活用して地域住民との交流を基図した取組を行っている。 ② 心施設の事門性や特性を活かし、地域住民の生活に役立つ譲渡会や研修会等を 服権して、地域へ参加を呼びられている。 ② 企業を観度して、地域の表が上では、まずまで、支援を必要さずる地域住民の上が高の場所性で特性を活かして、相談が実体事業、支援を必要さずる地域住民のでよりなのよりのサークルだ当等、地域ニーズに促化性長が自由し参加できる多様な支援、域験を行っている。 ② 以際な機関等と連携して、社会権性分野に限らず地域の活性化やまちづくりに質量している。 ② フ 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。 ② 国際な機関等と連携に表示することなどを通じて、地域の活性化やまちづくりに質量している。 ② に対域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。 ② に対域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。 ② に対域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。 ② に対域の福祉ニーズの根に努めている。 ② に対域の福祉ニーズの根に努めている。 ② に対域の福祉ニーズの根に努めている。 ② に対域の指述に応じる機能を有している。 ② に対域の指述に応じる機能を指述に応じる。 ② に対して福祉ニーズの把握に努めている。 ② に対して福祉・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	【判断した理由・特記事項等】		
(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。 □離版の関係機関・団体について、値々の子どもの状況に対応できる社会資源を明示したリストや資料を作成している。 □職員会議で説明するなど、職員間で情報の共有化が図られている。 □職域の関係機関・団体と定期的な連絡会等を行っている。 □地域の関係機関・団体がない場合には、子どものアフターケア等を含め、地域でのネットワーク化に取り組んでいる。 □地域の関係機関・団体がない場合には、子どものアフターケア等を含め、地域でのネットワーク化に取り組んでいる。 □施設の裏門性や特性を活かし、地域住民との交流を意図した取組を行っている。 □施設の裏門性や特性を活かし、地域住民の交流を意図した取組を行っている。 □施設のスペースを活用して地域住民との交流を意図した取組を行っている。 □施設のスペースを活用して地域住民との交流を意図した取組を行っている。 □施設の表門性や特性を活かし、地域は民の生活に役立つ清潔会や研修会等を別能して、地域へ参加を呼びかけている。 □施設の表のではでは方がこで経際支援事業、支援を必要とする地域住民のためのサークルに勤等、地域ニーズに応じ住民が自由に参加できる多様な支援、法職を行っている。 □災書時の地域における役割等について確認がなされている。 □災書時の地域における役割等について確認がなされている。 □災書時の地域における役割等について確認がなされている。 □気を構御等を連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに実際している。 □素は受機関等を連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに表している。 □既後の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 □民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □四機使用 団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □四機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。			
(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。 □離版の関係機関・団体について、値々の子どもの状況に対応できる社会資源を明示したリストや資料を作成している。 □職員会議で説明するなど、職員間で情報の共有化が図られている。 □職域の関係機関・団体と定期的な連絡会等を行っている。 □地域の関係機関・団体がない場合には、子どものアフターケア等を含め、地域でのネットワーク化に取り組んでいる。 □地域の関係機関・団体がない場合には、子どものアフターケア等を含め、地域でのネットワーク化に取り組んでいる。 □施設の裏門性や特性を活かし、地域住民との交流を意図した取組を行っている。 □施設の裏門性や特性を活かし、地域住民の交流を意図した取組を行っている。 □施設のスペースを活用して地域住民との交流を意図した取組を行っている。 □施設のスペースを活用して地域住民との交流を意図した取組を行っている。 □施設の表門性や特性を活かし、地域は民の生活に役立つ清潔会や研修会等を別能して、地域へ参加を呼びかけている。 □施設の表のではでは方がこで経際支援事業、支援を必要とする地域住民のためのサークルに勤等、地域ニーズに応じ住民が自由に参加できる多様な支援、法職を行っている。 □災書時の地域における役割等について確認がなされている。 □災書時の地域における役割等について確認がなされている。 □災書時の地域における役割等について確認がなされている。 □気を構御等を連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに実際している。 □素は受機関等を連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに表している。 □既後の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 □民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □四機使用 団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □四機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。			
切に行われている。 □当族地域の関係機関・団体について、個々の子どもの状況に対応できる社会資源を明示した以入トや資料を作成している。 □職員会議で説明するなど、職員間で情報の共有化が図られている。 □地域の関係機関・団体の共通の問題に対して、解決に向けて協働して具体的な取組を行っている。 □地域での本ットワーク化に取り組んでいる。 ・地域での本ットワーク化に取り組んでいる。 ・地域での本ットワーク化に取り組んでいる。 ・地域での本ットワーク化に取り組んでいる。 ・地域での本ットワーク化に取り組んでいる。 ・ に施設の専門性や特性を活かし、地域住民の交流を意図した取組を行っている。 ・ に施設の専門性や特性を活かし、地域住民の交流を意図した取組を行っている。 ・ に施設の専門性や特性を活がし、地域住民の立流会を図した取組を行っている。 ・ に施設の専門性や特性を活がし、地域住民の立流会を図した取組を行っている。 ・ に施設の専門性や特性を活がし、地域住民の立流を意図した取組を行っている。 ・ に施設の専門性や特性を活がし、地域住民の立法を認定する地域に対したのもの・・ に応じ住民が自由に参加できる多様な支援・実施を行っている。 ・ 「以前の地域における役割等について確認がなされている。 ・ 「以前の地域における役割等について確認がなされている。 ・ 「以前の地域における役割等について確認がなされている。 ・ 「以前の地域における役割等について確認がなされている。 ・ 「以前の地域における役割等について確認がなされている。 ・ 「以前の地域における役割等について確認がなされている。 ・ 「以前の相性ニーズにもとづいて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 ・ 「以前の相性ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域質像に関する事業・活動を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を相している。 ・ 「四種域性に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を相している。 ・ 「四種域性に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を相している。 ・ 「四種域性に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能で相している。 ・ 「四種域性に対する事業・活動を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能で利している。 ・ 「四種域性に対する事業・活動を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能で利している。			
源を明示したリストや資料を作成している。 □職員会議で説明するなど、職員間で情報の共有化が図られている。 □地域の関係機関・団体と定期的な連絡会等を行っている。 □地域の関係機関・団体がない場合には、子どものアフターケア等を含め、地域でのネットワーク化に取り組んでいる。 □地域に適当な関係機関・団体がない場合には、子どものアフターケア等を含め、地域でのネットワーク化に取り組んでいる。 ② 6 施設が有する機能を地域に還元している。 □施設の事門性や特性を活かし、地域住民の生活に役立つ講演会や研修会等を開催して、地域の書門性や特性を活かし、地域住民の生活に役立つ講演会や研修会等を開催して、地域の参加を呼びかけている。 □施設の事門性や特性を活かし、地域住民の生活に役立つ講演会や研修会等を開催して、地域の書が性を潜むでに指数の実践を実践で変でするを解な支援 「素教を行っている」 □災害時の地域における役割等について確認がなされている。 □少害時を機関・団体との登場により、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに 資献している。 □多様な機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに 資献している。 □以書時の地域における役割等について確認がなされている。 □以書時の地域における役割等について確認がなされている。 □以書時の地域における役割等について確認がなされている。 □以書時の地域に応じると連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに 資献している。 □は設住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、単域の福祉 □一大の把握に努めている。 □陸域住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 □地域住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を指している。 □地域は民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を指している。 □地域は民に対する事業・活動を実施している。	(1)	切に行われている。	
□ 問係機関・団体と定期的な連絡会等を行っている。 □ 地域の関係機関・団体の共通の問題に対して、解決に向けて協働して具体的な取組を行っている。 □ 地域であネットワーク化に取り組んでいる。 □ 地域の福祉向上のための取組を行っている。 ② 6 施設が有する機能を地域に還元している。 □ 応設の専門性や特性を活かし、地域住民の生活に役立つ譲渡会や研修会等を 開催して、地域へ参加を呼びかけている。 □ 江施設の専門性や特性を活かし、地域住民の生活に役立つ譲渡会や研修会等を 開催して、地域へ参加を呼びかけている。 □ 江施設のサービーが特性を活かして地域と関係等、文権を必要とする地域住民のナークル活動等・地域ニーズに応じ住民が自由に参加できる多様な支援 法政権を行っている。 □ 以表情のサークル活動等・地域ニーズに応じ住民が自由に参加できる多様な支援 法政権を行っている。 □ 以表情のサービーが制度で設定を表現 では、「以表情のサービー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		□当該地域の関係機関・団体について、個々の子どもの状況に対応できる社会資源を明示したリストや資料を作成している。	
□地域の関係機関・団体の共通の問題に対して、解決に向けて協働して具体的な 取組を行っている。 □地域に適当な関係機関・団体がない場合には、子どものアフターケア等を含め、 地域でのネットワーク化に取り組んでいる。 ① 26 施設が有する機能を地域に還元している。 □施設のスペースを活用して地域住民との交流を意図した取組を行っている。 □施設の専門性や特性を活かし、地域住民の交流を意図した取組を行っている。 □施設の専門性や特性を活かし、地域住民の生活に役立つ講演会や研修会等を 開催して、地域へ参加を呼びかけている。 □近施設切等門性や特性を活かし、地域住民の生活に役立つ講演会や研修会等を 開催して、地域へ参加を呼びかけている。 □災害時の地域における役割等について確認がなされている。 □災害時の地域における役割等について確認がなされている。 □気はな機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに 貢献している。 □な様な機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに 貢献している。 □を設め機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 □歴生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □世提した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域資献に関わる事業・活動を実施している。		□職員会議で説明するなど、職員間で情報の共有化が図られている。	0
取組を行っている。		□関係機関・団体と定期的な連絡会等を行っている。	
地域でのネットワーク化に取り組んでいる。 (3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。 (5) 26 施設が有する機能を地域に還元している。 (6) 口施設の専門性や特性を活かし、地域住民の生活に役立つ請演会や研修会等を開催して、地域へ参加を呼びかけている。 (7) 口施設の専門性や特性を活かし、地域住民の生活に役立つ請演会や研修会等を開催して、地域へ参加を呼びかけている。 (7) における役割等について確認がなされている。 (8) 「以害動等・地域一一ズに応じ住民が自由に参加できる多様な支援・活動な行っている。 (9) 「以害動等・地域一一ズに応じ住民が自由に参加できる多様な支援・活動な行っている。 (9) 「以害時の地域における役割等について確認がなされている。 (1) 「国際・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。 26 施設が有する機能を地域に還元している。 □施設のスペースを活用して地域住民との交流を意図した取組を行っている。 □施設の専門性や特性を活かし、地域住民の生活に役立つ講演会や研修会等を開催して、地域へ参加を呼びかけている。 □加速数の専門性や特性を活かに定確数で接等業、叉接を必要どする地域住民の生力とあのサークル活動等、地域ニーズに応じ住民が自由に参加できる多様な支援活動表行っている。 □の後籍の地域における役割等について確認がなされている。 □の多様な機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに貢献している。 □加設の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 □限生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □地域住民に対る相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 □間係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □即機様限・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □即機様関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □即機様関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □即様様関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □即様様関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。			
① 26 施設が有する機能を地域に還元している。 □施設のスペースを活用して地域住民との交流を意図した取組を行っている。 □施設の専門性や特性を活かし、地域住民の生活に役立つ講演会や研修会等を 開催して、地域へ参加を呼びかけている。 □地設のザークル活動等、地域ニーズに応じ住民が自由に参加できる多様な支援 活動を行っている。 □災害時の地域における役割等について確認がなされている。 □災害時の地域における役割等について確認がなされている。 □多様な機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに 貢献している。 □施設の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 □民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □世域住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □ □ 世級した福祉ニーズにもどづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動を実施している。	【判断した理由・特記事項等】		
① 26 施設が有する機能を地域に還元している。 □施設のスペースを活用して地域住民との交流を意図した取組を行っている。 □施設の専門性や特性を活かし、地域住民の生活に役立つ講演会や研修会等を 開催して、地域へ参加を呼びかけている。 □加設のサークル活動等、地域ニーズに応じ住民が自由に参加できる多様な支援 活動を行っている。 □災害時の地域における役割等について確認がなされている。 □災害時の地域における役割等について確認がなされている。 □素様な機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに 貢献している。 □加設の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 □民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □以は住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □			
① 26 施設が有する機能を地域に還元している。 □施設のスペースを活用して地域住民との交流を意図した取組を行っている。 □施設の専門性や特性を活かし、地域住民の生活に役立つ講演会や研修会等を 開催して、地域へ参加を呼びかけている。 □加設のサークル活動等、地域ニーズに応じ住民が自由に参加できる多様な支援 活動を行っている。 □災害時の地域における役割等について確認がなされている。 □災害時の地域における役割等について確認がなされている。 □素様な機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに 貢献している。 □加設の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 □民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □以は住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	/ 2 〜 単様の短視点をのため	の即仰ナ仁 - ナハフ	
26 施設が有する機能を地域に還元している。 □施設のスペースを活用して地域住民との交流を意図した取組を行っている。 □施設の専門性や特性を活かし、地域住民の生活に役立つ講演会や研修会等を開催して、地域へ参加を呼びかけている。 □が施設の専門性や特性を活かした地域又接事業、支援を必要とする地域住民のためのサークル活動等、地域ニーズに応じ住民が自由に参加できる多様な支援活動を行っている。 □多様な機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに責献している。 □多様な機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに責献している。 □応設の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 □に生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □に生産員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □地域住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 □地域住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 □地域住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 □地域は民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 □地域は民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。			
□施設の専門性や特性を活かし、地域住民の生活に役立つ講演会や研修会等を開催して、地域へ参加を呼びかけている。 □ご施設の専門性や特性を治がじた相談支援事業、支援を必要とする地域住民のためのサークル活動等、地域ニーズに応じ住民が自由に参加できる多様な支援活動を行っている。 □多様な機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに貢献している。 □多様な機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに貢献している。 □施設の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 □民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □地域住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 □地域住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □地域自民に福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動を実施している。		26 施設が有する機能を地域に還元している。 	С
開催して、地域へ参加を呼びかけている。 「山施設が関門性で治がした相談支援事業、支援を必要とする地域住民のためのサークル活動等、地域ニーズに応じ住民が自由に参加できる多様な支援 活動を行っている。 「以書時の地域における役割等について確認がなされている。 「口多様な機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに 貢献している。 「一直献している。 「一施設の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 「口民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 「口関生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 「世域住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 「口関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 「口関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。」 「四種した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動を実施している。			
ためのサークル活動等、地域ニーズに応じ住民が自由に参加できる多様な支援 活動な行っている。 □多様な機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに 貢献している。 【判断した理由・特記事項等】 ② 27 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。 □施設の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 □民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □地域住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □世域した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動を実施している。		開催して、地域へ参加を呼びかけている。	
□多様な機関等と連携して、社会福祉分野に限らず地域の活性化やまちづくりに 貢献している。 ② 27 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われてい る。 □施設の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 □民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □地域住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □把握した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動を実施している。		ためのサークル活動等、地域ニーズに応じ住民が自由に参加できる多様な支援	
【判断した理由・特記事項等】 ② 27 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。 □施設の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 □民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □地域住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □把握した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動を実施している。		□災害時の地域における役割等について確認がなされている。 	
② 27 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。 □施設の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 □民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □地域住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。。 □把握した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動を実施している。			
る。 □施設の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 □民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □地域住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □把握した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動を実施している。	【判断した理由・特記事項等】		
る。 □施設の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 □民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □地域住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □把握した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動を実施している。			
る。 □施設の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 □民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □地域住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □把握した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動を実施している。			
□施設の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努めている。 □民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □地域住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □把握した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動を実施している。	2		С
□民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉 ニーズの把握に努めている。 □地域住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる 機能を有している。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めてい る。 □把握した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない 地域貢献に関わる事業・活動を実施している。		□施設の機能を地域に還元することなどを通じて、地域の福祉ニーズの把握に努	
□地域住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる機能を有している。 □関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 □把握した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない地域貢献に関わる事業・活動を実施している。		□民生委員・児童委員等と定期的な会議を開催するなどによって、具体的な福祉	
口関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。 口把握した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない 地域貢献に関わる事業・活動を実施している。		□地域住民に対する相談事業を実施することなどを通じて、多様な相談に応じる	
□把握した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない 地域貢献に関わる事業・活動を実施している。		□関係機関・団体との連携にもとづき、具体的な福祉ニーズの把握に努めてい	
<u> </u>		□把握した福祉ニーズにもとづいて、法で定められた社会福祉事業にとどまらない	
		□把握した福祉ニーズにもとづいた具体的な事業・活動を、計画等で明示してい	
	【判断した理由・特記事項等】	¦රං 	

1 子ども本位の養育・支援

1 100年四の長日 文版	T	日己
(1) 子どもを尊重する姿勢が明示されている。 		評価結
① 28 子どもを尊重した養育・支援の実施について共通 めの取組を行っている。	≦の理解をもつた	а
口理念や基本方針に、子どもを尊重した養育・支援の実施に が理解し実践するための取組を行っている。	ついて明示し、職員	0
口子どもを尊重した養育・支援の実施に関する「倫理綱領」や 員が理解し実践するための取組を行っている。	対程等を策定し、職	
口子どもを尊重した養育・支援実施に関する基本姿勢が、個 準的な実施方法等に反映されている。		\circ
口子どもの尊重や基本的人権への配慮について、施設で勉強 いる。	ਖ਼会・研修を実施して	0
口子どもの尊重や基本的人権への配慮について、定期的に を行い、必要な対応を図っている。	状況の把握∙評価等	
【判断した理由・特記事項等】		
② 29 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮し	た蕃音・支揺の	
実施が行われている。	/仁设白 又版》	b
口子どものプライバシー保護について、規程・マニュアル等が 解が図られている。	整備され、職員の理	0
口子どもの虐待防止等の権利擁護について、規程・マニュア 員の理解が図られている。		0
ロ子どものプライバシー保護と虐待防止に関する知識、社会としての姿勢・責務、子どものプライバシー保護や権利擁護に アル等について、職員に研修を実施している。		
ロー人ひとりの子どもにとって、生活の場にふさわしい快適な ものプライバシーを守れるよう設備等の工夫を行っている。	≒環境を提供し、子ど	0
□保護者等にプライバシー保護と権利擁護に関する取組を周	知している。	
□規程・マニュアル等にもとづいた養育・支援が実施されてい <i>。</i>	ა .	0
口不適切な事案が発生した場合の対応方法等が明示されてい	い る。	
【判断した理由・特記事項等】		
(2) 養育・支援の実施に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている	0	
① 30 子ども保護者等に対して養育・支援の利用に必要 に提供している。	な情報を積極的	a
□理念や基本方針、養育・支援の内容や施設の特性等を紹介 いる。	た資料を準備して	0
口施設を紹介する資料は、言葉遣いや写真・図・絵の使用等で な内容にしている。	で誰にでもわかるよう	0
口施設に入所予定の子どもや保護者等については、個別に施している。	ていねいな説明を実	\circ
□見学等の希望に対応している。		\circ
□子どもや保護者等に対する情報提供について、適宜見直し	を実施している。	
【判断した理由・特記事項等】		
② 31 養育・支援の開始・過程において保護者等にわか ている。	いりやすく説明し	b

		□養育・支援の開始・過程における養育・支援の内容に関する説明と同意にあたっては、保護者等の自己決定を尊重している。	
		□養育・支援の開始・過程においては、子どもや保護者等がわかりやすいように工夫した資料を用いて説明している。	
		□説明にあたっては、子どもや保護者等が理解しやすいような工夫や配慮を行っている。	
		□養育・支援の開始・過程においては、子どもや保護者等の同意を得たうえでその内容を書面で残している。	
		□ 意思決定が困難な子どもや保護者等への配慮についてルール化され、適正な 説明、運用が図られている。	
【判断した理由・特記事項	等】	·	
	3	32 措置変更や地域・家庭への移行等にあたり養育・支援の継続性に 配慮した対応を行っている。	b
		□養育・支援の内容の変更にあたり、従前の内容から著しい変更や不利益が生じないように配慮されている。	
		□他の施設や地域・家庭への移行にあたり、養育・支援の継続性に配慮した手順 と引継ぎ文書を定めている。	
		□施設を退所した後も、施設として保護者等が相談できるように担当者や窓口を 設置している。	0
		□施設を退所した時に、保護者等に対し、その後の相談方法や担当者について説明を行い、その内容を記載した文書を渡している。	
【判断した理由・特記事項	等】		
(3) 子どもの満足の	向上に怒	めている	日巳
(3) 子どもの満足の	向上に努	めている。 33 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行って	評価結
(3) 子どもの満足の		33 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	評価結
(3) 子どもの満足の		33 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	評価結 b
(3) 子どもの満足の		33 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	評価結 b
(3) 子どもの満足の		33 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 □子どもの満足に関する調査が定期的に行われる □子どもへの個別の相談面接や聴取等が、子どもの満足を把握する目的で定期	評価結 b
(3) 子どもの満足の		33 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 □子どもの満足に関する調査が定期的に行われる □子どもへの個別の相談面接や聴取等が、子どもの満足を把握する目的で定期的に行われている。	評価結 b
(3) 子どもの満足の		33 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 □子どもの満足に関する調査が定期的に行われる □子どもへの個別の相談面接や聴取等が、子どもの満足を把握する目的で定期的に行われている。 □職員等が、子どもの満足を把握する目的で、子ども会等に出席している。 □子どもの満足に関する調査の担当者等の設置や、把握した結果を分析・検討す	評価結 b
(3) 子どもの満足の	1	33 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 □子どもの満足に関する調査が定期的に行われる □子どもへの個別の相談面接や聴取等が、子どもの満足を把握する目的で定期的に行われている。 □職員等が、子どもの満足を把握する目的で、子ども会等に出席している。 □子どもの満足に関する調査の担当者等の設置や、把握した結果を分析・検討するために、子ども参画のもとで検討会議の設置等が行われている。	評価結 b
	1	33 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 □子どもの満足に関する調査が定期的に行われる □子どもへの個別の相談面接や聴取等が、子どもの満足を把握する目的で定期的に行われている。 □職員等が、子どもの満足を把握する目的で、子ども会等に出席している。 □子どもの満足に関する調査の担当者等の設置や、把握した結果を分析・検討するために、子ども参画のもとで検討会議の設置等が行われている。	評価結 b
【判断した理由・特記事項	①	33 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 □子どもの満足に関する調査が定期的に行われる □子どもへの個別の相談面接や聴取等が、子どもの満足を把握する目的で定期的に行われている。 □職員等が、子どもの満足を把握する目的で、子ども会等に出席している。 □子どもの満足に関する調査の担当者等の設置や、把握した結果を分析・検討するために、子ども参画のもとで検討会議の設置等が行われている。 □分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。	評価結 b
【判断した理由・特記事項	〔等】	33 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 □子どもの満足に関する調査が定期的に行われる □子どもへの個別の相談面接や聴取等が、子どもの満足を把握する目的で定期的に行われている。 □職員等が、子どもの満足を把握する目的で、子ども会等に出席している。 □子どもの満足に関する調査の担当者等の設置や、把握した結果を分析・検討するために、子ども参画のもとで検討会議の設置等が行われている。 □分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。	pi data
【判断した理由・特記事項	①	33 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 □子どもの満足に関する調査が定期的に行われる □子どもへの個別の相談面接や聴取等が、子どもの満足を把握する目的で定期的に行われている。 □職員等が、子どもの満足を把握する目的で、子ども会等に出席している。 □子どもの満足に関する調査の担当者等の設置や、把握した結果を分析・検討するために、子ども参画のもとで検討会議の設置等が行われている。 □分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。 ○やすい体制が確保されている。 34 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	評価結 b
【判断した理由・特記事項	〔等】	33 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 □子どもの満足に関する調査が定期的に行われる □子どもへの個別の相談面接や聴取等が、子どもの満足を把握する目的で定期的に行われている。 □職員等が、子どもの満足を把握する目的で、子ども会等に出席している。 □子どもの満足に関する調査の担当者等の設置や、把握した結果を分析・検討するために、子ども参画のもとで検討会議の設置等が行われている。 □分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。 □分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。 □ 古情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 □ 古情解決の体制(苦情解決責任者の設置、苦情受付担当者の設置、第三者委員の設置)が整備されている。	pm b
【判断した理由・特記事項	〔等】	33 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 □子どもの満足に関する調査が定期的に行われる □子どもへの個別の相談面接や聴取等が、子どもの満足を把握する目的で定期的に行われている。 □職員等が、子どもの満足を把握する目的で、子ども会等に出席している。 □子どもの満足に関する調査の担当者等の設置や、把握した結果を分析・検討するために、子ども参画のもとで検討会議の設置等が行われている。 □分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。 □分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。 □ 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 □ 苦情解決の体制(苦情解決責任者の設置、苦情受付担当者の設置、第三者委員の設置)が整備されている。 □ 古情解決の仕組みをわかりやすく説明した掲示物が掲示され、資料を子どもや保護者等に配布し説明している。	pm b
【判断した理由・特記事項	〔等】	33 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 □子どもの満足に関する調査が定期的に行われる □子どもへの個別の相談面接や聴取等が、子どもの満足を把握する目的で定期的に行われている。 □職員等が、子どもの満足を把握する目的で、子ども会等に出席している。 □子どもの満足に関する調査の担当者等の設置や、把握した結果を分析・検討するために、子ども参画のもとで検討会議の設置等が行われている。 □分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。 □分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。 □苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 □苦情解決の体制(苦情解決責任者の設置、苦情受付担当者の設置、第三者委員の設置)が整備されている。 □苦情解決の仕組みをわかりやすく説明した掲示物が掲示され、資料を子どもや	pm b
【判断した理由・特記事項	〔等】	33 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 □子どもの満足に関する調査が定期的に行われる □子どもへの個別の相談面接や聴取等が、子どもの満足を把握する目的で定期的に行われている。 □職員等が、子どもの満足を把握する目的で、子ども会等に出席している。 □子どもの満足に関する調査の担当者等の設置や、把握した結果を分析・検討するために、子ども参画のもとで検討会議の設置等が行われている。 □分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。 □分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。 □苦情解決の体制(苦情解決責任者の設置、苦情受付担当者の設置、第三者委員の設置)が整備されている。 □苦情解決の仕組みをわかりやすく説明した掲示物が掲示され、資料を子どもや保護者等に配布し説明している。 □苦情記入カードの配布やアンケート(匿名)を実施するなど、子どもや保護者等	pm b
【判断した理由・特記事項	〔等】	33 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 □子どもの満足に関する調査が定期的に行われる □子どもへの個別の相談面接や聴取等が、子どもの満足を把握する目的で定期的に行われている。 □職員等が、子どもの満足を把握する目的で、子ども会等に出席している。 □子どもの満足に関する調査の担当者等の設置や、把握した結果を分析・検討するために、子ども参画のもとで検討会議の設置等が行われている。 □分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。 □ 芸情解決の体制(苦情解決責任者の設置、苦情受付担当者の設置、第三者委員の設置)が整備されている。 □ 苦情解決の仕組みをわかりやすく説明した掲示物が掲示され、資料を子どもや保護者等に配布し説明している。 □ 苦情記入カードの配布やアンケート(匿名)を実施するなど、子どもや保護者等が苦情を申し出しやすい工夫を行っている。	pi de la
【判断した理由・特記事項	〔等】	33 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 □子どもの満足に関する調査が定期的に行われる □子どもの満足に関する調査の担当者等の設置や、把握した結果を分析・検討するために、子ども参画のもとで検討会議の設置等が行われている。 □分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。 □分析・検討の結果にもとづいて具体的な改善を行っている。 34 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 □苦情解決の体制(苦情解決責任者の設置、苦情受付担当者の設置、第三者委員の設置)が整備されている。 □苦情解決の仕組みをわかりやすく説明した掲示物が掲示され、資料を子どもや保護者等に配布し説明している。 □苦情の容に可いては、受付と解決を図った記録が適切に保管している。 □苦情内容については、受付と解決を図った記録が適切に保管している。	pi de la

		□ 古情相談内容にもとづき、養育・支援の質の向上に関わる取組が行われている。	
 判断した理由・特記	事項等】 事項等】	<u>ှိ</u> ပဲ ေ	
	2	35 子どもが相談や意見を述べやすい環境を整備し、子ども等に周知	С
		している。 □子どもが相談したり意見を述べたりする際に、複数の方法や相手を自由に選べ	
		ロードともが相談したり息見を述べたりする際に、複数の方法や相手を自由に送べることをわかりやすく説明した文書を作成している。	
		口子どもや保護者等に、その文章の配布やわかりやすい場所に掲示する等の取	
		組を行っている。	
		口相談をしやすい、意見を述べやすいスペースの確保等の環境に配慮している。	
判断した理由・特記	事項等】		
	3	36 子どもからの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応してい	b
		る。 口相談や意見を受けた際の記録の方法や報告の手順、対応策の検討等について	
		定めたマニュアル等を整備している。	
		□対応マニュアル等の定期的な見直しを行っている。	
		やすいように配慮し、適切な相談対応と意見の傾聴に努めている。	
		口意見箱の設置、アンケートの実施等、保護者等の意見を積極的に把握する取組 を行っている。	
		□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速	
		□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速	
判断した理由・特記:	事項等】	□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速 やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。	
判断した理由・特記	事項等】	□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速 やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。	
判断した理由・特記:	事項等】	□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速 やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。	
		□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。 □意見等にもとづき、養育・支援の質の向上に関わる取組が行われている。	
	な養育・支	□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。 □意見等にもとづき、養育・支援の質の向上に関わる取組が行われている。 援の実施のための組織的な取組が行われている。	評価
		□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。 □意見等にもとづき、養育・支援の質の向上に関わる取組が行われている。	評価
	な養育・支	□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。 □意見等にもとづき、養育・支援の質の向上に関わる取組が行われている。 ※ 変心・安全な養育・支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 □リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネジャーの選任・配置)、リ	評価
	な養育・支	□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。 □意見等にもとづき、養育・支援の質の向上に関わる取組が行われている。 37 安心・安全な養育・支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 □リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネジャーの選任・配置)、リスクマネジメントに関する委員会を設置するなどの体制を整備している。	評価
	な養育・支	□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。 □意見等にもとづき、養育・支援の質の向上に関わる取組が行われている。 ※ 変応のための組織的な取組が行われている。 37 安心・安全な養育・支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 □リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネジャーの選任・配置)、リ	評価
	な養育・支	□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。 □意見等にもとづき、養育・支援の質の向上に関わる取組が行われている。 37 安心・安全な養育・支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 □リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネジャーの選任・配置)、リスクマネジメントに関する委員会を設置するなどの体制を整備している。 □事故発生時の対応と安全確保について責任、手順(マニュアル)等を明確にし、	評価
	な養育・支	□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。 □意見等にもとづき、養育・支援の質の向上に関わる取組が行われている。 37 安心・安全な養育・支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 □リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネジャーの選任・配置)、リスクマネジメントに関する委員会を設置するなどの体制を整備している。 □事故発生時の対応と安全確保について責任、手順(マニュアル)等を明確にし、職員に周知している。 □子どもの安心と安全を脅かす事例の収集が積極的に行われている。	評価
	な養育・支	□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。 □意見等にもとづき、養育・支援の質の向上に関わる取組が行われている。 37 安心・安全な養育・支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 □リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネジャーの選任・配置)、リスクマネジメントに関する委員会を設置するなどの体制を整備している。 □事故発生時の対応と安全確保について責任、手順(マニュアル)等を明確にし、職員に周知している。	評価
	な養育・支	□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。 □意見等にもとづき、養育・支援の質の向上に関わる取組が行われている。 37 安心・安全な養育・支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 □リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネジャーの選任・配置)、リスクマネジメントに関する委員会を設置するなどの体制を整備している。 □事故発生時の対応と安全確保について責任、手順(マニュアル)等を明確にし、職員に周知している。 □子どもの安心と安全を脅かす事例の収集が積極的に行われている。 □収集した事例をもとに、職員の参画のもとで発生要因を分析し、改善策・再発防	評価
	な養育・支	□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。 □意見等にもとづき、養育・支援の質の向上に関わる取組が行われている。 37 安心・安全な養育・支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 □リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネジャーの選任・配置)、リスクマネジメントに関する委員会を設置するなどの体制を整備している。 □事故発生時の対応と安全確保について責任、手順(マニュアル)等を明確にし、職員に周知している。 □子どもの安心と安全を脅かす事例の収集が積極的に行われている。 □中集した事例をもとに、職員の参画のもとで発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討・実施する等の取組が行われている。	評価量
5) 安心・安全な	な養育・支持	□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。 □意見等にもとづき、養育・支援の質の向上に関わる取組が行われている。 37 安心・安全な養育・支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 □リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネジャーの選任・配置)、リスクマネジメントに関する委員会を設置するなどの体制を整備している。 □事故発生時の対応と安全確保について責任、手順(マニュアル)等を明確にし、職員に周知している。 □子どもの安心と安全を脅かす事例の収集が積極的に行われている。 □収集した事例をもとに、職員の参画のもとで発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討・実施する等の取組が行われている。	評価。
5) 安心・安全な	な養育・支持	□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。 □意見等にもとづき、養育・支援の質の向上に関わる取組が行われている。 37 安心・安全な養育・支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 □リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネジャーの選任・配置)、リスクマネジメントに関する委員会を設置するなどの体制を整備している。 □事故発生時の対応と安全確保について責任、手順(マニュアル)等を明確にし、職員に周知している。 □子どもの安心と安全を脅かす事例の収集が積極的に行われている。 □小集した事例をもとに、職員の参画のもとで発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討・実施する等の取組が行われている。 □職員に対して、安全確保・事故防止に関する研修を行っている。	評価量
5) 安心・安全な	な養育・支持	□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。 □意見等にもとづき、養育・支援の質の向上に関わる取組が行われている。 37 安心・安全な養育・支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 □リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネジャーの選任・配置)、リスクマネジメントに関する委員会を設置するなどの体制を整備している。 □事故発生時の対応と安全確保について責任、手順(マニュアル)等を明確にし、職員に周知している。 □子どもの安心と安全を脅かす事例の収集が積極的に行われている。 □小集した事例をもとに、職員の参画のもとで発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討・実施する等の取組が行われている。 □職員に対して、安全確保・事故防止に関する研修を行っている。	評価量
5) 安心・安全な	な養育・支持	□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。 □意見等にもとづき、養育・支援の質の向上に関わる取組が行われている。 37 安心・安全な養育・支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 □リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネジャーの選任・配置)、リスクマネジメントに関する委員会を設置するなどの体制を整備している。 □事故発生時の対応と安全確保について責任、手順(マニュアル)等を明確にし、職員に周知している。 □子どもの安心と安全を脅かす事例の収集が積極的に行われている。 □小集した事例をもとに、職員の参画のもとで発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討・実施する等の取組が行われている。 □職員に対して、安全確保・事故防止に関する研修を行っている。	評価量
判断した理由・特記	な養育・支持	□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。 □意見等にもとづき、養育・支援の質の向上に関わる取組が行われている。 37 安心・安全な養育・支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 □リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネジャーの選任・配置)、リスクマネジメントに関する委員会を設置するなどの体制を整備している。 □事故発生時の対応と安全確保について責任、手順(マニュアル)等を明確にし、職員に周知している。 □子どもの安心と安全を脅かす事例の収集が積極的に行われている。 □小集した事例をもとに、職員の参画のもとで発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討・実施する等の取組が行われている。 □職員に対して、安全確保・事故防止に関する研修を行っている。	評価量
5) 安心・安全な	な養育・支持	□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。 □意見等にもとづき、養育・支援の質の向上に関わる取組が行われている。 37 安心・安全な養育・支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 □リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネジャーの選任・配置)、リスクマネジメントに関する委員会を設置するなどの体制を整備している。 □事故発生時の対応と安全確保について責任、手順(マニュアル)等を明確にし、職員に周知している。 □子どもの安心と安全を脅かす事例の収集が積極的に行われている。 □収集した事例をもとに、職員の参画のもとで発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討・実施する等の取組が行われている。 □職員に対して、安全確保・事故防止に関する研修を行っている。 □職員に対して、安全確保を事故防止に関する研修を行っている。 □事故防止策等の安全確保策の実施状況や実効性について、定期的に評価・見直しを行っている。	評価
5) 安心・安全な	な養育・支 ① 事項等】	□職員は、把握した相談や意見について、検討に時間がかかる場合に状況を速やかに説明することを含め迅速な対応を行っている。 □意見等にもとづき、養育・支援の質の向上に関わる取組が行われている。 37 安心・安全な養育・支援の実施を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 □リスクマネジメントに関する責任者の明確化(リスクマネジャーの選任・配置)、リスクマネジメントに関する委員会を設置するなどの体制を整備している。 □事故発生時の対応と安全確保について責任、手順(マニュアル)等を明確にし、職員に周知している。 □子どもの安心と安全を脅かす事例の収集が積極的に行われている。 □収集した事例をもとに、職員の参画のもとで発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討・実施する等の取組が行われている。 □職員に対して、安全確保・事故防止に関する研修を行っている。 □職員に対して、安全確保・事故防止に関する研修を行っている。 □事故防止策等の安全確保策の実施状況や実効性について、定期的に評価・見直しを行っている。	評価。

	□感染症の予防と発生時等の対応マニュアル等を作成し、職員に周知徹底している。	
	□担当者等を中心にして、定期的に感染症の予防や安全確保に関する勉強会等 を開催している。	
	□感染症の予防策が適切に講じられている。	
	□感染症の発生した場合には対応が適切に行われて い る。	0
	□感染症の予防と発生時等の対応マニュアル等を定期的に見直している。	
【判断した理由・特記事項等】	•	
3	39 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行って いる。	а
	口災害時の対応体制が決められている。	0
	□立地条件等から災害の影響を把握し、建物・設備類、養育・支援を継続するために必要な対策を講じている。	
	□子ども及び職員の安否確認の方法が決められ、すべての職員に周知されている。	0
	□食料や備品類等の備蓄リストを作成し、管理者を決めて備蓄を整備している。	\circ
	□防災計画等整備し、地元の行政をはじめ、消防署、警察、自治会、福祉関係団 体等と連携するなど、体制をもって訓練を実施している。	0
【判断した理由・特記事項等】		

2 養育・支援の質の確保

(1) 養育・支援の標準的な	実施方法が確立している。	評価結
1	40 養育・支援について標準的な実施方法が文書化され養育・支援が 実施されている。	b
	口標準的な実施方法が適切に文書化されている。	\circ
	□標準的な実施方法には、子どもの尊重、プライバシーの保護や権利擁護に関わる姿勢が明示されている。	0
	□標準的な実施方法について、研修や個別の指導等によって職員に周知徹底す るための方策を講じている。	
	□標準的な実施方法にもとづいて実施されているかどうかを確認する仕組みがある。	
【判断した理由・特記事項等】	·	•
2	41 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	b
	口養育・支援の標準的な実施方法の検証・見直しに関する時期やその方法が施 設で定められている。	0
	□養育・支援の標準的な実施方法の検証・見直しが定期的に実施されている。 	\circ
	□検証・見直しにあたり、自立支援計画の内容が必要に応じて反映されている。	\bigcirc
	□検証・見直しにあたり、職員や保護者等からの意見や提案が反映されるような 仕組みになっている。	
【判断した理由・特記事項等】		

2) 適切なアセスメン ———	トにより自立支援計画が策定されている。	
	① 42 アセスメントにもとづく個別的な自立支援計画を適切に策定している。	k
	口自立支援計画策定の責任者を設置している。	
	□アセスメント手法が確立され、適切なアセスメントが実施されている。	
	□部門を横断したさまざまな職種の関係職員(種別によっては施設以外の関係者 も)が参加して、アセスメント等に関する協議を実施している。	
	口自立支援計画には、子ども一人ひとりの具体的なニーズが明示されている。	
	口自立支援計画を策定するための部門を横断したさまざまな職種による関係職員 (種別によっては組織以外の関係者も)の合議、子どもの意向把握と同意を含んだ 手順を定めて実施している。	
	口自立支援計画どおりに養育・支援が行われていることを確認する仕組みが構築 され、機能している。	
	□支援困難ケースへの対応について検討し、積極的かつ適切な養育・支援が行 われている。	(
断した理由・特記事項等		
	2) 40	
	43 定期的に目立文援計画の評価・見直しを行っている。	
	口目立文援計画の見直してついて、見直しを行う時期、検討会議の参加職員、保護者等の意向把握と同意を得るための手順等、組織的な仕組みを定めて実施している。	(
	口見直しによって変更した自立支援計画の内容を、関係職員に周知する手順を定 めて実施している。	(
	口自立支援計画を緊急に変更する場合の仕組みを整備している。	
	口自立支援計画の評価・見直しにあたっては、標準的な実施方法に反映すべき事項、養育・支援を十分に実施できていない内容(ニーズ)等、養育・支援の質の向上に関わる課題等が明確にされている。	
 断した理由・特記事項等		<u> </u>
3) 養育・支援の実施	の記録が適切に行われている。	
	① 44 子どもに関する養育・支援の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化さている。	
	□子どもの身体状況や生活状況等を、施設が定めた統一した様式によって把握し 記録している。	(
	□自立支援計画にもとづく養育・支援が実施されていることを記録により確認する ことができる。	(
	□記録する職員で記録内容や書き方に差異が生じないように、記録要領の作成 や職員への指導等の工夫をしている。	
	□施設における情報の流れが明確にされ、情報の分別や必要な情報が的確に届 くような仕組みが整備されている。	
	□情報共有を目的とした会議の定期的な開催等、部門横断での取組がなされて いる。	(
	□パソコンのネットワークシステムの利用や記録ファイルの回覧等を実施して、施 設内で情報を共有する仕組みが整備されている。	(
断した理由・特記事項等	1	_

	② 45	子どもに関する記録の管理体制が確立している。	b
		個人情報保護規程等により、子どもの記録の保管、保存、廃棄、情報の提供に する規定を定めている。	\circ
	ロ(る。	個人情報の不適正な利用や漏えいに対する対策と対応方法が規定されてい	0
		記録管理の責任者が設置されている。	0
		記録の管理について個人情報保護の観点から、職員に対し教育や研修が行わ ている。	
		職員は、個人情報保護規程等を理解し、遵守している。	\circ
	□1	固人情報の取扱いについて、保護者等に説明している。	
【判断した理由・特記事	頁等】		

内容評価基準(41項目) A ·	−1 子ども本位の養育・支援	
(1) 子どもの尊重と最善の	利益の考慮	評価結
1	A1 社会的養護が子どもの最善の利益を目指して行われることを職 員が共通して理解し、日々の養育・支援において実践している。	b
	□養育・支援の内容が子どもにとって最善の利益になっているか、振り返り検証す る機会が設けられている。	
	口子どもの養育や成長にとって何が最善なのかを、職員間において常に話し合え る環境にある。	\circ
	□職員が日々子どもとのやり取りを振り返り、必要に応じてスーパービジョンを受けられる環境が整っている。	
	□受容的・支持的なかかわりを基本としながらも、養育者として伝えるべきメッセージはきちんと伝えるなど、子どもの状況に応じて適切な対応ができるよう、常に子供の最善の利益を考慮し真摯に向き合っている。	0
【判断した理由・特記事項等】		
①	A2 子どもの発達段階に応じて、子ども自身の出生や生い立ち、家族の状況について、子どもに適切に知らせている。	b
	口子どもの発達段階等に応じて、適切に事実を伝えようと努めている。	
	□事実を伝える場合には、個別の事情に応じて慎重に対応している	\circ
	口伝え方や内容などについて職員会議等で確認し、職員間で共有している。	\circ
	口事実を伝えた後、子どもの変容などを十分把握するとともに、適切なフォローを 行っている。	
【判断した理由・特記事項等】		
(2) 権利についての説明	明	
1)	A3 子どもに対し権利について正しく理解できるよう、わかりやす く説明している	b
	□定期的に全体の場で権利についての理解を深めるよう、子どもたちに説明して いる	
	□権利ノートやそれに代わる資料等を利用して、施設生活の中で保障されるさま ざまな権利についてわかりやすく説明している。	
	□年齢に配慮した説明を工夫している。(たとえば高校生、中学生、小学生などに わけた説明の機会)	

		一个地址。哪只用一了以上。好到上日上了光河地入土井,一 ,了	
		□定期的に職員間で子どもの権利に関する学習機会を持っている。 	
		口子ども一人ひとりがかけがえのない大切な存在であり、自分を傷つけたりおとしめたりしてはならないこと、また他人を傷つけたり脅かしたりしてはならないことが、 日々の養育の中で伝わっている。	0
【判断した理由・特記	事項等】		
(3) 他者の尊	重		
	1	A4 1**スな土活体験や多くの人たちとのふれめいを通じて、他有べ の心づかいや他者の立場に配慮する心が育まれるよう支援してい	a
		□基本的な信頼感を獲得するなど良好な人間関係を築くために職員と子どもとが 個別的にふれあう時間を確保している。	
		□喧嘩など子ども間でトラブルが生じた場合、相手の人格を尊重しながら、基本的 には子ども同士で関係を修復できるよう支援をしている。	\circ
		□日々の生活や行事等で、子どもが協働して行う場面では、助け合い」、認め合い、協力し合い、感謝し合う態度を促進するよう支援している。	\circ
		□年下の子どもや障害のある子どもなど弱い立場にある仲間に対しては、思いや りの心をもって接するように支援している。	С
【判断した理由・特記	事項等】	,	
(4) 被措置児	童等虐待	対応	
	1	A5 いかなる場合においても体罰や子どもの人格を辱めるような行 為を行わないよう徹底している。	a
		□「就業規則」等の規程にに体罰等の禁止を明記しており、規程に基づいて厳正 に処分などを行う仕組みが行われている。	\subset
		□被措置児童等虐待防止ガイドラインに占められているような具体的な例を示して、日常的な会議や研修会等で体罰等を禁止している。	C
		口被措置児童等への虐待行為や不適切対応があった場合、主幹行政窓口や児童相談所等に報告するとともに第三者委員等も入れて適切な調査をし、対処する	C
 判断した理由・特記	事項等】	ニレが出来でいる	
ı			
	2	A6 子どもに対する不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組ん でいる。	b
		□不適切なかかわりがあった場合を想定して、施設長が職員・子ども双方にその 原因や方法・程度等、事実確認をすることや「職業規則」等に規程に基づいて厳正	C
		に処分を行うような仕組みがつくられている。□不適切なかかわりを発見した場合には、記録し必ず施設長等に報告することが	
		明文化されている。	\subset
		□暴力、人格的辱め、心理的虐待などの不適切なかかわりの防止について、具体 的な例を示し、職員に徹底している。	
			_
		的な例を示し、職員に徹底している。 □不適切なかかわりの防止を徹底するため、日常的に会議等で取り上げ、行われ	
		的な例を示し、職員に徹底している。 □不適切なかかわりの防止を徹底するため、日常的に会議等で取り上げ、行われていないことを確認している。 □不適切なかかわりの防止について、具体的な例を示して、子どもに周知してい	C
判断した理由・特記	事項等】	的な例を示し、職員に徹底している。 口不適切なかかわりの防止を徹底するため、日常的に会議等で取り上げ、行われていないことを確認している。口不適切なかかわりの防止について、具体的な例を示して、子どもに周知している。口子どもが自分自身を守るための知識、具体的方法について学習する機会を設	C
判断した理由・特記	事項等】	的な例を示し、職員に徹底している。 口不適切なかかわりの防止を徹底するため、日常的に会議等で取り上げ、行われていないことを確認している。口不適切なかかわりの防止について、具体的な例を示して、子どもに周知している。口子どもが自分自身を守るための知識、具体的方法について学習する機会を設	C
「判断した理由・特記	事項等】	的な例を示し、職員に徹底している。 口不適切なかかわりの防止を徹底するため、日常的に会議等で取り上げ、行われていないことを確認している。口不適切なかかわりの防止について、具体的な例を示して、子どもに周知している。口子どもが自分自身を守るための知識、具体的方法について学習する機会を設	C
判断した理由・特記	事項等】	的な例を示し、職員に徹底している。 □不適切なかかわりの防止を徹底するため、日常的に会議等で取り上げ、行われていないことを確認している。 □不適切なかかわりの防止について、具体的な例を示して、子どもに周知している。 □子どもが自分自身を守るための知識、具体的方法について学習する機会を設けている。 A7 被措置児童等虐待の届出・通告に対する対応を整備し、迅速か	C
【判断した理由・特記		的な例を示し、職員に徹底している。 □不適切なかかわりの防止を徹底するため、日常的に会議等で取り上げ、行われていないことを確認している。 □不適切なかかわりの防止について、具体的な例を示して、子どもに周知している。 □子どもが自分自身を守るための知識、具体的方法について学習する機会を設けている。 A7 被措置児童等虐待の届出・通告に対する対応を整備し、迅速かつ誠実に対応している。	C
/判断した理由・特記		的な例を示し、職員に徹底している。 □不適切なかかわりの防止を徹底するため、日常的に会議等で取り上げ、行われていないことを確認している。 □不適切なかかわりの防止について、具体的な例を示して、子どもに周知している。 □子どもが自分自身を守るための知識、具体的方法について学習する機会を設けている。 A7 被措置児童等虐待の届出・通告に対する対応を整備し、迅速か))

	口被措置児童等虐待の届出・通告があった場合に、届出者・通告者が不利益を受けることのない仕組みが整備されている。	
	□被措置児童等虐待が疑われる事案が生じたときに、施設内で検証し、第三者の	
	意見を聞くなどの迅速かつ誠実な対応をするための体制整備が出来ている。 口被措置児童等虐待の届出・通告制度について説明した資料を干とも等に配布、	
Fried Not 1 1 1 7 TO 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	説明しているとともに、掲示物をけいじするなどして、子どもが自ら訴えることができるトラに「ている	
【判断した理由・特記事項等】		
(5) 思想や信教の自由	 の保障	
1	A8 子どもや保護者等の思想や信教の自由を保障している	а
	口子どもの思想・信教の自由については、最大限に配慮し保障している。	0
	□施設において子どもの思想や信教の自由を保障しようと努めているが十分では ない。	
	□保護者等の思想・信教によってその子どもの権利が損なわれないよう配慮している。	0
【判断した理由・特記事項等】		
(6) こどもの意向や主		
	A9 するものでれまでの生活とのうながりを単純し、でこから方離されることに伴う不安を理解し受け止め、不安の解消を図っている。	b
	□入所したとき、温かく迎える準備をしているなど様々な工夫を凝らし、受け入れ について施設全体で行っている。	0
	□被虐待体験だけでなく、子どもの分離体験に関して施設側が理解し、配慮している	0
	□分離体験からの回復に関する課題への具体的な取り組みを行っている。	
	□入所の相談から施設での生活が始まるまで、子どもや保護者等への対応につ いての手順を定めており、定期的に見直しを行い、実践している。	
【判断した理由・特記事項等】		
2	A10 職員と子どもがともいきの意識を持ち、子どもの意向を尊重しながら生活全般について共に考え、生活改善に向けて積極的に取り組んでいる。	b
	口生活改善に向けての取組を職員と子どもが共に考え、実施している。	0
	□生活日課や生活プログラムは子どもとの話し合いを通じて策定している。	
	□子どもが自分たちの生活における問題や課題について主体的に検討する機会 を日常的に確保している。	
【判断した理由・特記事項等】		
(7) 主体性、自律性を		
1	A11 日々の暮らしや、余暇の過ごし方など健全な生活の在り方につ	b
	いて、子ども自身が主体的に考え生活できるよう支援している。 □一人ひとりの子どもの趣味や興味、生活文化に合った生活になるように子ども の意見を反映させ、適宜改変している。	0
	口図書、雑誌、新聞等、またデレビ、ビデオ、オーティオ等か、于どもの健全な発達に考慮したうえで、自由に使用できる。また、ゲームの適切な使用の配慮がされて	
I I	1122	

	口子どもが主体的に生活に関わることができるよう工夫されている。	
	□活動に対して自発的な参加を促すよう支援している。	0
	□行事等の参画について、子ども一人ひとりの選択を尊重している	
	□子どもが地域の活動等に参加することを望む場合、可能な限りそれに応えている。	\circ
【判断した理由・特記事項等】	1,⊘∘	
2	A12 子どもの発達段階に応じて、金銭の管理や使い方など経済観念が身につくよう支援している。	b
	□小遣い帳や通帳を使って、限られたお金を計画的に使用する、金銭の自己管理 ができるよう支援している	0
	□大人と一緒に買い物に行ったり、一人で買い物をさせるなど物の値段の相場 や、金銭感覚が身に付くように支援している。	\bigcirc
	□自立を控えた子どもなど、必要な子どもに対し、一定の生活費の範囲で生活す ることを学ぶプログラムを実施している。	
	□児童手当等について、子どもの目的にあわせ適切に使用または貯蓄をしている。	0
【判断した理由・特記事項等】		
(8) 継続性とアフター	ケア	
1	A13 家庭復帰にあたって、子どもが家庭で安定した生活が送ることができるよう復帰後の支援を行っている。	b
	□家庭復帰にあたって復帰後の生活を検討している。	\bigcirc
	□家庭復帰後の子どもや家族の状況把握や支援方法など関係機関との役割を明確にしている。	
	□家庭復帰相談を受けることを本人、保護者等に伝えている。	\bigcirc
	□家庭復帰後の子どもや保護者等の状況の把握に努め記録を整備している。	0
【判断した理由・特記事項等】	·	
2	A14 できる限り公平な社会へのスタートが切れるように、措置継続 や措置延長を積極的に利用して継続して支援している。	С
	口高校進学が困難な子どもや高校中退の子どもなどについて措置継続を行い、 自立に向けた支援を行っている。	
	□措置延長の期間は、就労支援や就労生活を支援するなど、自立への道筋をつけていく取組を行っている。	
	□高校卒業して進学あるいは就職した子どもであっても、不安定は生活が予想される場合は、必要に応じて措置延長を利用して支援を継続している。	
【判断した理由・特記事項等】	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
3	A15 子どもが安定した社会生活を送ることができるようリービング ケアと退所後の支援に積極的に取り組んでいる	b
	口子どものニーズを把握し、退所後の生活に向けてリービングケアの支援を行っている。	

	口退所後も施設に相談できる窓口(担当者)があり、支援をしていくことを伝えている。	\circ
	□退所者の状況の把握に努め、記録が整備されている。	\bigcirc
	□行政機関や福祉機関、あるいは民間団体等と連携を図りながらアフターケアを 行っている。	
	□本人からの連絡だけでなく、就労先、アパート等の居住先からの連絡、警察等 からのトラブル発生の連絡などにも対応している。	
	□退所者が集まれる機械や、退所者と職員・入所している子どもとが交流する機 会を設けている。	
【判断した理由・特記事項等】		

A-2 養育・支援の質の確	保	
(1) 養育・支援の基本		評価結
1)	A16 子どもを理解し、子どもが表出する感情や言動をしっかり受け 止めている。	b
	□職員はさまざまな知見や経験によって培われた感性に基づいて子どもを理解 し、受容的・支持的な態度で寄り添い、子どもと共に課題に向き合っている。	0
	□子どもの生育歴を知り、そのときどきで子どもの心に何が起こっていたのかを理 解している。	
	口子どもが表出する感情や言動のみを取り上げるのではなく、被虐待体験や分離 体験などに伴う苦痛・いかり、見捨てられ感も含めて、子どもの心に何が起ってい るのかを理解しようとしている。	0
	□子どもに行動上の問題等があった場合は、単にその行為を取り上げて叱責する のではなく、背景にある心理的課題の把握に努めている。	\circ
	□子ども達に職員への信頼が芽生えていることが、利用者アンケートを通じて感じ られる。	
【判断した理由・特記事項等】		
2	A17 基本的欲求の充足が子どもと共に日常生活を構築することを通 してなされるよう養育・支援している。	b
	口子ども一人ひとりの基本的欲求を把握している。	
	□基本的欲求の充足において、子どもと職員との関係性を重視している。	
	□高齢児の日課は、秩序ある生活の範囲内で子どもの意見を尊重した柔軟なも のとなっている。	
	□子どもにとって身近な職員が一定の裁量権を有し、個々の子どもの状況に応じ て柔軟に対応できる体制となっている。	0
	□基本的な信頼関係を構築するために職員と子どもが個別的に触れ合う時間を 確保している。	0
	口夜目覚めたとき大人の存在が感じられるなど、安心感に配慮している。	0
【判断した理由・特記事項等】		
3	A18 子どもの力を信じて見守るという姿勢を大切にし、子どもが自 ら判断し行動することを保障している。	b
	□子どもがやらなければならないことや当然できる事については、子ども自身が行 うように見守ったり、働きかけたりしている。	0
	□職員は必要以上の指示や制止をしていない。	
	口子どもを見守りながら状況を的確に把握し、賞賛、励まし、感謝、指示、注意等 の声掛けを適切に行っている。	\circ

		口つまずきや失敗の体験を大切にし、主体的に問題を解決していくよう支援し、必要に応じてフォローしている。	\bigcirc
		口朝・夕の忙しい時間帯にも、職員が子どもを十分に把握、援助できるように、職 員の配置に配慮している。	0
【判断した理由・特記	事項等】		
	4	A19 発達段階に応じた学びや遊びの場を保障している。 	b
		口施設内での保育が、年齢や発育状況に応じたプログラムの下、実施されてい る。	
		□日常生活の中で、子どもたちの学び舎遊びに関するニーズを把握できている。 必要性があれば可能な限りニーズに応えている。	0
		口幼児から高校生まで、年齢段階に応じた図書などの文化財、玩具・遊具が用 意、利用されている。	\bigcirc
		□学校や地域にある子どもたちの学びや遊びに関する情報を把握し、必要な情報 交換ができている。	
		□子どものニーズ応えられない場合、子どもがきちんと納得できる説明がされている。	
		□幼稚園に就園させている。	\bigcirc
		□子どもの学びや遊びを保障するための、資源(ボランティア等)が充分に活用されている。	
【判断した理由・特記	事項等】	1,00.00	
	(5)	A20 秩序ある生活を通して、基本的生活習慣を確立するとともに社 会常識及び社会規範、様々な生活技術が習得できるよう養育・支援	b
		している 口職員の指示や声掛けが適切で、施設全体が穏やか雰囲気で秩序ある生活が営	
		まれている。 	\bigcirc
		山施設生活・社芸生活の規範等するべきルール、「しなければならないこと」と「してはならないこと」を理解できるよう子どもに説明し、責任ある行動をとるよう支援し	0
		ている 口見やすくわかりやすい掲示物など、子どもが社会生活を営む上での必要な知識 や技術を日常的に伝え、子どもがそれらを習得できるよう支援している。	0
		(大幅を目前は近に) と 5% でからを目的 こと 5% 大阪 5 で 5%	_
		□地域社会への積極的参加を図る等、社会的ルールを習得する機会を設けている。	0
【判断した理由・特記	事項等】		0
【判断した理由・特記	事項等】		0
【判断した理由・特記	事項等】		0
	事項等】	る。 A21 食事は、団らんの場でもあり、おいしく楽しみながら食事がで	b
		ঠ ু	
		る。 A21 食事は、団らんの場でもあり、おいしく楽しみながら食事ができるよう工夫している。	b
		A21 食事は、団らんの場でもあり、おいしく楽しみながら食事ができるよう工夫している。 □食事の時間が適切で、食事を通して生活のリズムが形成されている。 □無理なく楽しみながら食事ができるように、年齢や個人差に応じて食事時間に	b
		A21 食事は、団らんの場でもあり、おいしく楽しみながら食事ができるよう工夫している。 □食事の時間が適切で、食事を通して生活のリズムが形成されている。 □無理なく楽しみながら食事ができるように、年齢や個人差に応じて食事時間に配慮している。	b •
		A21 食事は、団らんの場でもあり、おいしく楽しみながら食事ができるよう工夫している。 □食事の時間が適切で、食事を通して生活のリズムが形成されている。 □無理なく楽しみながら食事ができるように、年齢や個人差に応じて食事時間に配慮している。 □食事場所は明るく楽しい雰囲気で、常に清潔が保たれている。 □食事の時間が、職員と子ども、そして子供同士のコミュニケーションの場として機	b •
		A21 食事は、団らんの場でもあり、おいしく楽しみながら食事ができるよう工夫している。 □食事の時間が適切で、食事を通して生活のリズムが形成されている。 □無理なく楽しみながら食事ができるように、年齢や個人差に応じて食事時間に配慮している。 □食事場所は明るく楽しい雰囲気で、常に清潔が保たれている。 □食事の時間が、職員と子ども、そして子供同士のコミュニケーションの場として機能するよう工夫している。 □陶器の食器等を使用したり、盛りつけやテーブルの飾り付けの工夫など、食事	b •

	□施設外での食事、来客を迎えての食事など、食事を楽しむ多様な機会を設けている。	\circ
【判断した理由・特記事項等】	•	
2	A22 子どもの嗜好や健康状態に配慮した食事を提供している。	b
	□配慮のこもった献立であるとともに子どもの発育に必要な栄養摂取量を満たした食事を提供している。	0
	に良事を提供している。 口定期的に残食の状況や子どもの嗜好を把握するための取組がなされ、それが 献立に反映されている。	\circ
	□子どもの年齢、障害や疾患、食物アレルギーなど子どもの心身の状況、また体 調など日々の健康状態に応じ、それらに配慮した食事を提供している。	0
	□少数の子どもを対象として家庭的な環境の下で調理する時であっても、配慮の こもった献立であり栄養面も勘案されるよう、献立ついて振り返る機会がある。	
【判断した理由・特記事項等】	CONCINCT CONTROL OF A CONTROL OF	
3	A23 子どもの発達段階に応じて食習慣を身につけることができるよ	
	A25 子ともの光達段階に応じて長音順を身に プロ ることが できるよう食育を推進している。	b
	口食習慣の習得を、無理なく楽しみながら身につけられるよう工夫している。	
	□日々提供される食事について、献立の提示等食に関する情報提供等を行っている。	0
	□食品分類やおやつの採り方等、栄養についての正しい知識を教えている。	
	口偏食の指導を適切に行っている。	0
	口郷土料理、季節の料理、伝統行事の料理などに触れる機会を持ち、食文化を継 承できるようにしている。	0
	口買い物を手伝って材料の選び方を知る機会を設けている。	
	口箸、ナイフ、フォーク等食器の使い方や食事のマナーが習得できるよう支援して いる。	0
	口基礎的な調理技術を習得できるよう、食事やおやつを作る機会を設けている。	\circ
	ロテーブル拭き、食器洗い、食器消毒、残飯処理など食後の後片付けの習慣が習 得できるよう支援している。	0
【判断した理由・特記事項等】		
(3) 衣生活		
1	A24 衣類が十分に確保され、子どもが衣習慣を習得し、衣服を通じて適切に自己表現できるように支援している	b
	口常に衣服は清潔で、体に合い、季節に合ったものを着用している。	0
	□汚れた時にすぐに着替えることができ、またTPOにあわせた服装ができるよう、 十分な衣類が確保されている。	0
	□靴についても清潔で体にあったものが提供され、汚れや水漏れにも適切に対応している。	0
	□気候、生活場面、汚れなどに応じた選択、着替えや衣類の整理、保管などの衣 習慣を習得させている。	0
	口洗濯、アイロンかけ、補修等衣服の管理を子どもの見えるところで行うよう配慮 している。	0
	口衣服を通じて子どもが適切に自己表現をできるように支援している。	

	□発達段階や好みに合わせて子ども自身が、衣服を選択し購入できる機会を設け ている	\circ
【判断した理由・特記事項等】		
(4) 住生活		
1	A25 居室等施設全体がきれいに整備されている。	b
	口庭がきれいに清掃され、樹木や草花の植栽にも配慮が届いている。	0
	□室内は明るく、花や絵画が飾られるなど、温かみのある環境になっている。	
	□食堂やリビングなどの共有スペースは常にきれいにし、家庭的な雰囲気になる よう配慮している。	0
	□トイレ、洗面所等は性別や年齢に応じて使いやすいように配慮している。	\circ
	□必要に応じて、冷暖房設備を整備している。	\circ
	□設備や家具什器について、汚れていたり壊れていたりしていない。破損箇所に ついては必要な修繕を迅速に行っている。	0
	口発達段階や子どもの状況に応じて日常的な清掃や大掃除を行い、居室等の整理整頓、掃除等の習慣が身につくようにしている。	0
【判断した理由・特記事項等】		
2	A26 子ども一人ひとりの居場所が確保され、安全、安心を感じ場所	
	A20 子とも一人ひとりの店場所が確保され、女主、女心を感し場所 となるようにしている。	b
	□小規模グループでの養育を行う環境づくりに配慮している。 	0
	ロリビングや居室は子どもが安心していられる場所になるような配慮がされている。 	0
	口中学生以上は個室が望ましいが、相部屋であっても個人の空間を確保している。	0
	口年少児の居室は、職員の目の届きやすいとおころに配置している。	\circ
【判断した理由・特記事項等】		
 (5) 健康と安全		
1	A27 発達段階に応じ、身体の健康(清潔、病気、事故等)について 自己管理ができるよう支援している。	b
	日に自住が、できるよう又なしている。 □常に良好な健康状態を保持できるよう、睡眠、食事摂取、排泄、生理等の状況 を職員がきちんと把握している。	0
	□手洗いやうがいの習慣が身につくよう支援している。年少児については排泄後 の始末や入浴の介助をしている。	0
	の始末で入冶の介別をしている。 □洗面、整髪、ひげそり、歯磨き、爪切り、耳そうじ等身だしなみについて、発達に 応じて自ら行えるよう支援している。また必要に応じて入浴やシャワーが利用でき るなどの配慮がされている。	0
	□定期的に理美容をしている。	\circ
	□寝具の日光消毒や衣類などを清潔に保つなど、衛生管理ができるよう支援して いる。また夜尿のある子どもに自尊心に配慮しながら支援している。	0
	口施設内外における危険箇所等を把握し、子どもの発達段階に応じて、危険物の 取り扱いや危険な物・場所・行為から身を守るための支援を行っている。	0
	□子どもの交通事故を防止するため、交通ルール等について日頃から子どもに教 えている。	0
【判断した理由・特記事項等】		

2	A28 医療機関と連携して一人ひとりの子どもに対する心身の健康を	b
	管理するとともに、必要がある場合は適切に対応している。 □子どもの平常の健康状態や発育・発達状態を把握し、定期的に子どもの健康管理に努めている。	0
	□あらかじめ関係機関の協力が得られるよう体制整備をしている。	0
		0
	ロマおや服果が必要な場合、すどもかての必要性を理解できるより、説明している。服薬管理の必要な子どもについては、医療機関と連携しながら服薬や薬歴の	0
	□職員間で医療や健康に関して学習する機会を設け、知識を深める努力をしてい る。	
【判断した理由・特記事項等】		
(6) 性に関する教育		
1	A29 子どもの年齢・発達段階に応じて、他者の性を尊重する心を育 てるよう、性についての正しい知識を得る機会を設けている。	b
	口他者の性を尊重し、年齢相応で健全な他者との付き合いができるよう配慮して いる。	0
	口性をタブー視せず、子どもの疑問や不安に答えている。	
	口性についての正しい知識、関心が持てるよう、年齢、発達段階に応じたカリキャ ラムを用意し、支援している。	
	□必要に応じて外部講師を招くなどして、性教育のあり方について学習会などを職 員や子どもに対して実施している。	0
【判断した理由・特記事項等】		
(7) 自己領域の確保		
1)	A30 でき得る限り他児との共有の物をなくし、個人所有とするようにしている。	b
	□子どもが小さい頃から、自他の境界線がわかるような支援方法を心がけている。	0
	□身につけるもの、日常的に使用するもの、日用品などは、個人所有としている。	\circ
	口個人の所有物が保管できるよう個々にロッカー、タンス等に整備している。	\circ
	口紛失防止のためにも、個々の子どもたちに片付け方を教えている。	\circ
	□個人所有物の物は、でき得る限り子どもの好みを尊重している。	
	ロまだ字が読めない子どもに対しては、イラストマークを使用するなどして、所有物がわかる工夫をしている。記名やマークは、でき得る限り子どもからの許可を得て、スパナが思ざればいる。	
【判断した理由・特記事項等】	て、子どもが恥ずかしがらなくても済むような場所に留める。	
2	A21	
	A31 成長の記録(アルバム等)が整理され、成長の過程を振り返る ことができるようにしている。	b
	□子ども一人ひとりに成長の記録(アルバム等)が用意され、空白が生じないよう に写真等の記録の収集、整理に努めている。	0

	□成長の過程を必要に応じて職員と一緒に振り返ることができ、子どもの生い立ち の整理につながっている。	
	□可能な子どもとは共に、成長の記録(アルバム等)を整理している。	
	□アルバム等は年齢や状況に応じて個人が保管し、子どもがいつでも見ることが できる。	
	口子どもが施設を退所する時に、成長の記録(アルバム等)が手渡しされている。	\circ
【判断した理由・特記事項等】	-	I
(8) 行動上の問題及び問題		
	A32 子どもの暴力・不適応行動などの行動上の問題に対して、適切 に対応している。	b
	口施設が、行動上の問題があった子どもにとっての癒しの場になるよう配慮している。また、周囲の子どもの安全を図る配慮がなされている。	
	□施設の日々の生活が持続的に安定したものとなっていることは、子どもの行動 上の問題の軽減に寄与している。また子どもの行動上の問題が起きた時も、その 都度、問題の影響を施設全体で立て直そうと努力している。	
	ロ不適切な行動を問題とし、人格を否定しないことに配慮している。職員の研修等 を行い、行動上の問題に対して適切な援助技術を習得できるようにしている。暴力	
	を受けた職員へ無力感等への配慮も行っている。 口繰り返し児童相談所、専門医療機関、警察などと協議を重ね、事態改善の方策 を見つけ出そうと努力している。	0
【判断した理由・特記事項等】		
2	A33 施設内の子ども間の暴力、いじめ、差別などが生じないよう施	
	設全体で取り組んでいる。	b
	口人権に対する子どもの意識を育むよう支援をしている。日頃から他人に対する 配慮の気持ちや接し方を職員が模範となって	0
	□問題の発生予防のために、施設内の構造、職員の配置や勤務形態のあり方に ついても点検を行っている。	0
	口生活グループの構成には、子ども同士の関係性、年齢、障害などへの配慮の必要性等に配慮している。	0
	口課題を持った子ども、入所間もない子どもの場合は特別な配慮が必要となること から、児童相談所と連携して個別援助を行っている。	
	□大人(職員)相互の信頼関係が保たれ、子どもがそれを感じとれるようになっている。子どもの間での暴力やいじめが発覚した場合については、施設長が中心になり、全職員が一丸となって適切な対応ができるような体制になっている。	
【判断した理由・特記事項等】	である。王城長が、人によって阿勒は対心ができるような体制によっている。	
3	A34 虐待を受けた子ども等、保護者等からの強引な引き取りの可能性がある場合、子どもの安全が確保されるよう努めている。	b
	口強引な引き取りのための対応について職員に周知徹底している。	\circ
	□引取りの可否等について、児童相談所との連絡を適宜行い、判断が不統一にな らないようにしえいる。	0
	3 0.0 0.71 = 0.00	
	□緊急時には協力を依頼できるよう、警察との連携を図っている。	
【判断した理由・特記事項等】	□緊急時には協力を依頼できるよう、警察との連携を図っている。 □強引な引き取りが考えられる場合、他の子どもへの安全についても配慮されて	
【判断した理由・特記事項等】	□緊急時には協力を依頼できるよう、警察との連携を図っている。 □強引な引き取りが考えられる場合、他の子どもへの安全についても配慮されて	
【判断した理由・特記事項等】	□緊急時には協力を依頼できるよう、警察との連携を図っている。 □強引な引き取りが考えられる場合、他の子どもへの安全についても配慮されて	

Γ	1	A35 心理的ケアが必要な子どもに対して心理的な支援を行っている。	b
		ロ心理的な支援を必要とする子どもについては、自立支援計画に基づき心理支援 プログラムが策定されている。	\circ
		口施設における職員間の連携が強化されるなど、心理的支援が施設全体の中で 行われている。	
		口心理的なケアが必要な子どもへの対応に関する職員研修やスーパービジョンが 行われている。	
		□必要に応じて心理の専門家から直接的支援を受ける体制が整っている。	\circ
		口心理的支援を行うことができる有資格者を配置し、心理療法室を設置している。	\circ
		□児童相談所と連携し、対象となる子どもの保護者などへ定期的な助言・援助を 行っている。	
【判断した理由・特記事	項等】		
(10) 学習・進学	支援、進路	3支援等	
Γ	1	A36 学習環境の整備を行い、学力等に応じた学習支援を行っている。	а
		口静かに落ち着いて勉強できるように個別スペースや学習室を用意するなど、学習のための環境づくりの配慮をし、学習習慣が身につくよう援助している。	0
		口学校教師と十分な連携を取り、常に子ども個々の学力を把握し、学力に応じた個別的な学習支援を行っている。一人ひとりの必要に応じて、学習ボランティアや家庭教師、地域の学習塾などを活用する機会を提供している。	0
		□学力が低い子どもについては、基礎学力の回復に努める支援をしている。	\circ
		□忘れ物や宿題の未提出について把握し、子どもに応じた支援をしている。	0
		□障害を持つ子供のために、通級による指導や特別支援学級、特別支援学校等 への通学を支援している。	\circ
【判断した理由・特記事	項等】		
_			
	2	A37 「最善の利益」にかなった進路の自己決定ができるよう支援し ている。	b
		口早い時期から進路について自己決定ができるよう進路選択に必要な資料を収集し、子どもに判断材料を提供し、子どもと十分に話しあっている。	\circ
		□進路指導に当たって、親、学校、児童相談所の意見を十分聞き、自立支援計画 に載せ、各機関と連携し支援をしている。	\bigcirc
		□奨学金など進路決定のための経済的な援助の仕組みについての情報等も提供 している。	\circ
		□進路決定後のフォローアップや失敗した場合に対応する体制ができており、対 応している。	
		□中卒・高校中退児に対して、就労させながら施設入所を継続することで十分な 社会経験をつめるよう支援している。	
		□高校卒業後も進学を希望する子どものために、資金面、生活面、精神的面な ど、進学の実現にむけて努力をしている。	\circ
【判断した理由・特記事	項等】	•	
_			
	3	A38 職場実習や職場体験、アルバイト等の機会を通して、社会経験 の拡大に取り組んでいる。	С
		口実習を通して、社会の仕組みやルールなど、自分の行為に対する責任について は無しあっている。	
		□実習を通して、金銭管理や生活スキル、メンタル面の支援など、子どもの自立支援に取り組んでいる。	

□現場実習の効果を高めるため、協力事業主等と連携している。 □フルバイトや、各種の資格取得を積極的に奨励している。 (11) 施設と家族との信頼関係づくり ① A39 施設は家族との信頼関係づくりに取り組み、家族からの相談に応じる体制を確立している。 □上をなりが設定にない支援が対け、ついて家族に扱いし、家族を建設できるよう。 「日本の財務ないないなど、対力では、大き時に関係では、安族に指し、大きを構造できるよう。 「日本の財務ないないなど、対力をは、大きを信息、実施を開催の関係では、大き時に取り組んでいる。 □一原金、外出一時帰宅などを取り入れ子ども足家を住職、実施関係調整、相談に取り組んでいる。 □力がは、一時帰宅などを取り入れ子ともと家族の維機的は関係づくりに積極的に取り組んでいる。 □力がは、一時帰宅などを取り入れ子ともと家族の維機的に関係でよりに積極的に取り組んでいる。 □力を表が出た。「日本の大きなに、大きなに、活動を表がして、対しな対応を行って、いる。」「日本ともに関係する学校、地域、施設等の行事予をや情報を家族に随時知らせ、必要に応じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。 □対した理由・特記事項等 ① A40 親子関係の再構築等のために家族への支援に積極的に取り組んでいる。 □対は文徒等門相談員を中心に、アーメの党立て、対策的に設定が表が対した場合を表が表がした。「日本の大きなど、再構築のための支援方針が明確にされた協定が表が表が入れた。「日本の大きなど、再構築のための支援方針が明確にされた協定が表が表が入れた。「日本の大きなど、再構築のための支援方針が関係にお願をであれた。「日本の大きなど、	□ 職場実習の効果を高めるため、協力事業主等と連携している。 □ フルバイトや、各種の資格取得を模様的に奨励している。 □ オ39 施設は家族との信頼関係づくりに取り組み、家族からの相談に成しても、対してない。 □ 大きないる 大きないない 大きなには対している。 □ 大きないないる。 □ は、大きないないないないでは、大きなには対して、家庭と協議のよるように対して、ないないない。 □ は、大きの、中は、一時帰宅などを取り入れ子どもで家族の継続がら関係づくいに積絶的に関係が大いる。 □ は、大きの、中に、一時帰宅などを取り入れ子どもで家族の継続がたがありないが、大きない教者とでは、京教と信頼関係が特別に対しては、対し、一時帰宅を対している。 □ 大きない、中に、一時帰宅などを取り入れ子どもで家族の継続がたがからの方が見、「こがれ、一時帰を対している。」 □ オは、一時帰宅などを取り入れ子どもで家族の継続がたがからないが、でいる。 □ 大きない、中に、一時帰宅などを取り入れるでは、大きないないでは、対し、一時帰宅のできてきるの様子を注意が、対し、一時帰をでは、対し、一時帰をでは、対し、一時帰・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		 	
(11) 施設と家族との信頼関係づくり ① A39 施設は家族との信頼関係づくりに取り組み、家族からの相談に応じる体制を確立している。 「ご施設の相談ができるが支援方針にプレス家族に説明に家族を贈訟、犯車相談所が子どもの長をととに考えること伝え、家族と信頼関係を得業できるよう関づたいる。 「ご政政が相談ができるが支援方針にプレス家族に説明に家族を贈訟、犯車相談所が子どもの長をととに考えること伝え、家族と信頼関係を得業できるよう関づたいる。 「ご政立に一両特別ではの子での子での様子を注意家で製禁に、不適切なかかがりの発見に多め、更に保護者などによる「不当に妨げる行為」に対して適切な対応を行っている。 「ご対立に一両特別ではの子での子での様子を注意家で製禁に、不適切な対応を行っている。 「ご対立に一両特別を受けてきての様子を注意家で製禁に、不適切な対応を行っている。 「日本では、一般要に応じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。 「日本では、一般要に応じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。 「日本では、一般要に応じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。」 「本名の事業を対し、「経験を関係の事務等を対し、「経験等にあるい」に対したのの支援方針が明確にされた施設を指示する。「日本を対した、「経験等にあるい」に対したのの支援方針が明確にされた施設を指示する。「日本を対した、「経験等にあるい」に対して、一般を対しまない。「日本を対して、「経験を可能なの事態、修復、要育力の向」となに、取り組んでいる。 「日本に収り組んでいる。」 「日本に取り組んでいる。 「日本に取り組んでいる。 「日本に取り組んでいる。」 「日本に取り組んでいる。 「日本に取り組んでいる。」 「日本に取り組んでいる。 「日本に取り組んでいる。」 「日本に取り組んでいる。 「日本に取り組んでいる。」 「日本に取り組んでいる。」 「日本に取り組んでいる。 「日本に対して、報告の事件性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。」 「日本に対して、「日本に対して、日本に、日本に対して、日本に対し、日本に対して、日本に対して、日本に対して、日本に対して、日本に対して、日本に対して、日本に対して、日本に対して、日本に対して、日本に対して、日本に対し、日本に対して、日本に対して、日本に対して、日本に対し、日本に対し、日本に対し、日本に対し、日本に対し、日本に対し、日本に対し、日本に対し、日本に対し、日本に対し、日本に対し、日本に対し、日本に対し、日本に対し、日本に対し、日本に対し、日本に対し、日本に対し	1 1) 施設と家族との信頼関係づくり			
(11) 施設と家族との信頼関係づくり (11) 施設と家族との信頼関係づくり (11) 施設と家族との信頼関係づくりに取り組み、家族からの相談に応しな体制を確立している。 「日路放り相談が口さなび叉域方針について家族に証明に家族をご認い。空間は透り相談をできるよう図っている。 「日路放り相談が口さなび叉域方針について家族に証明に家族をご認い。空間は透り組んでいる。 「日本変支援専門相談員の役割を明確にし、施設全体で家族関係課整、相談に取り組んでいる。 「日本の、男は一・時帰率などを取り入れーチビもと家族の継続的な関係づくりに接援的に取り組んでいる。 「日本の、要に保護者などによる「不当に妨げる行為」に対して適切な対応を行っている。 「日本どもに関係する学校、地域、施設等の行事予定や情報を家族に随時知らせ、必要に応じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。 【判断した理由・特記事項等】 (12) 親子関係の再構築支援 (12) 親子関係の再構築支援 (12) 親子関係の再構築等のために家族への支援に積極的に取り組んでいる。 「日家庭文庫が用値質を中心に、デースの象立で、現実的な歌を可能とする政治が表情によれた。」 「おより、実に保護者などにも行事への参加や協力を得ている。」「日家庭文庫が用値質を中心に、デースの象立で、現実的な歌を可能とする政治など、表に、実験との関係の継続、修復、養育力の向上などに取り組んでいる。 「日本家族者法事を実施などを通して、家族との関係の継続、修復、養育力の向上などに取り組んでいる。 「日本家族者法事を実施などを通して、家族との関係の職様、修復、養育力の向上などに取り組んでいる。 「日本の家族者法事を実施などを通して、家族人の取組を行っている。」 「日本の規模力の向上に取り組んでいる。」 「日本のなが、日本の教育が、日本の教育が、日本の教育が、日本の教育が、日本の教育が、日本の教育が、日本の教育が、日本の教育が、日本の教育が、日本の教育が、日本の教育が、日本の教育が、日本の教育が、日本の教育を通じて、組織しての教育が、日本の教育が、日本の教育を目れて、認識しての教育が、日本の教育が、日本の教育を目れて、認識といることの教育が、日本の教育を目れて、認識しての教育が、日本の教育を目れている。「日本の表述の、日本の表述の、日本の教育を目れて、記述といる。「日本の本の表述の、日本の表述、日本の表述の、ま述の、ま述の、ま述の、ま述の、ま述の、	1 1) 施設と家族との信頼関係づくり		口職場実省の効果を高めるため、協力事業主等と連携している 	
(11) 施設と家族との信頼関係づくり ① A39 施設は家族との信頼関係づくりに取り組み、家族からの相談に応じる体制を確立している。 (ご施設の相談部ではおいるなどを取り入れて、家族に認めて、家族と信頼関係できるよう。) □ 家庭支援専門相談員の役割を明確にし、施設全体で家族関係調整、相談に取り組んでいる。 (□ 国金、外出、一時帰宅などを取り入れ子どもと家族の継続的な関係づくりに積極的に取り組んでいる。) □ 国金、外出、一時帰宅などを取り入れ子どもと家族の継続的な関係づくりに積極的に取り組んでいる。 (□ 四金、外出、一時帰宅などを取り入れ子どもと家族の継続的な関係でくりに積極的に取り組みを行ってに発め、更に保護者などによる「不当に妨げる行為」に対して適切な対応を行ってローチどもに関係する学校、地域、施設等の行事下定や情報を家族に随時知らせ、必要に応じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。 【判断した理由・特記事項等】 (12) 親子関係の再構築等のために家族への支援に積極的に取り組んでいる。 (□ 本庭文庫等門相談資を中心にサースの東立で、現実的な歌館を可能とする政治など、本語な会社などは一般で、まるいは家庭技術、施設における第十年で、まるいは家庭技術、施設における第一年で、またの関係の継続、修復、養育力の向上などに取り組んでいる。 (□ 児童相談所等の関係機関と密接に臨議し連携を図って家族支援の取組を行っにいる。) (12) スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 (□ 児童相談所等の関係機関と密接に臨議し連携を図って家族支援の取組を行っにいる。) (□ 児童相談所等の関係機関と密接に臨議し連携を図って家族支援の取組を行っにいる。) (12) スーパービジョンを定例がに行い、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 (14) 「15) A22 スーパービジョンを定例がに行い、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 (15) 「16) A22 スーパービジョンを定例がに対しまりなどで、日間を記されるままないまに、スーパービジョンを定例ではできる体制を確立している。 (15) 「16) A22 スーパービジョンを定例がに行い、職員の専門性の向上や施設なりの組織力の向上に取り組んでいる。 (16) A22 スーパービジョンを定例がに行い、戦力がとしての過ぎがひまりでは対しまりで、また、スーパービジョンを定例がに対しまりできる。 (17) A22 スーパービジョンの体制を確立しての過ぎがしまりでは、また、スーパービジョンを定例では、対しまりなとは、スーパーバ・アル・アル・アル・アル・アル・アル・アル・アル・アル・アル・アル・アル・アル・	1 1) 施設と家族との信頼関係づくり ① A3 施設は家族との信頼関係づくりに取り組み、家族からの相談に応しる体制を確立している。 □ 面底の知能跡におよび交接力計について家族に説明に家族と商紙で発生性談所が子どもの成長をとに考えることを伝え。家族と信頼関係を構変できるよう。□ のまな基準 門相談員の役割を明確にし、施設全体で家族関係調整・相談に取り組んでいる。 □ 面のより出し、一時帰宅などを取り入れ子どもと家族の継続的な関係づくりに積極的に取り組んでいる。 □ 四京、州出、一時帰宅などを取り入れ子どもと家族の継続的な関係づくりに積極的に取り組んでいる。 □ 方は、一時帰宅などを取り入れ子どもと家族の継続的な関係づくりに表現の、更に保護者などによる「不当に妨げる行為」に対して適切な対応を行っている。 □ 子どもに関係する学校、地域、施設等の行事予定や情報を家族に随時知らせ、必要に応じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。 □ 子どもに関係する学校、地域、施設等の行事予定や情報を家族に随時知らせ、必要に応じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。 □ 子どもに関係する学校、地域、施設等の行事予定や情報を家族に随時知らせ、必要に応じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。 □ 子ともに関係する学校、地域、施設等の方法方針が明確でされた設全者者がよりを受けると、再構集のための支援方針が明確でされた設全者者がより成り必要を行うなど、再構集のための支援方針が明確でされる協会者者がより続いといる。 □ 大きに関係する関係を関係を確認が関係を関係を確立している。 □ 児童相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。 □ 児童相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。 □ スーパーパイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □ スーパーパイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □ スーパーパイザーを定置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □ スーパーパイザーをを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □ スーパーパイザーなが、施設を体の支援の質を向上させ、応じ、スーパーパイザーなど、施設を体の支援の質を自止させるような取組をしている。 □ スーパーパイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質の自上では、施設ではの支援の変を向上させ、あるな取組をしている。 □ スーパーパイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質の自上では、応じないる。 □ スーパーパイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質の自上では、施力ないる。		ロアルバイトや、各種の資格取得を積極的に奨励している。	C
(1 2) 和39 施設は家族との信頼関係づくりに取り組み、家族からの相談に応じる体制を確立している。 □川路辺が相談をいるが支援が計について家族に説明に、家族と危証、売車相談所が子ともの成長をともに考えることを伝え、家族と信頼関係を構築できるよう。「四家庭支援専門相談員の役割を明確にし、施設全体で家族関係調整、相談に取り組んている。 □面会、外出、一時帰宅などを取り入れ子どもと家族の継続的な関係づくりに積損的に取り組んでいる。 □アが出、一時帯宅後の子さもの様子を注意深く観察し、不過切ながかわりの発見に努め、更に保護者などによる「不当に妨げる行為」に対して適切な対応を行っている。 □アともに関係する学校、地域、施設等の行事予定や情報を家族に随時知らせ、「必要に応じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。 「四来ともに関係する学校、地域、施設等の行事予定や情報を家族に随時知らせ、「必要に応じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。 「四来を実体が関係の再構築等のために家族への支援に積極的に取り組んでいる。 「四家庭文学中の相談同を中心に、アーベの第立で、教美的な知をである。」 「国家庭文学等で相談同を中心に、アーベの第立で、教美的な規定された。」「四家庭、大田、一時帰宅、あるいは家庭訪問、施設における親子生活訓練室の活用や家族法事業の実施などを通して、家族との関係の継続、修復、養育力の向上などに取り組みでいる。 「四児童相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。」 「四児童相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。」 「四児童相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。」 「四、本の経験」の組織力の向上に取り組んでいる。 「コス・バービジョンを定例的に行い、職員のも対きを記している。」 「四、東自に対するス・バービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパービジョンを定例的に行い、職員がもできるような取組をしている。」 「四、東日、イービジョンを定例的に行い、職員がも対するとで資に、地域としての協定が対きとしている。」 「コス・バービジョンを定例的に行い、職員がも対するとで資に、地域としての協定が対するとで適して、職員・人のと見の言を同じないまして、職員・人のとりがは対するとはの言となるような取組をしている。「コス・バービジョンを定例的に行い、職員・人のと述らな、現場としての協定が対するとと資による。「コス・バービジョンを定例に行い、職員・力によりに、職員・力によりに、職員・力によりに、職員・対し、対し、規定しての協定が対し、対し、は、対し、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	① A39 施設は家族との信頼関係づくりに取り組み、家族からの相談に成じる体制を確立している。 に	【判断した理由・特記事項等】		
(1 2) 和39 施設は家族との信頼関係づくりに取り組み、家族からの相談に応じる体制を確立している。 □川路辺が相談をいるが支援が計について家族に説明に、家族と危証、売車相談所が子ともの成長をともに考えることを伝え、家族と信頼関係を構築できるよう。「四家庭支援専門相談員の役割を明確にし、施設全体で家族関係調整、相談に取り組んている。 □面会、外出、一時帰宅などを取り入れ子どもと家族の継続的な関係づくりに積損的に取り組んでいる。 □アが出、一時帯宅後の子さもの様子を注意深く観察し、不過切ながかわりの発見に努め、更に保護者などによる「不当に妨げる行為」に対して適切な対応を行っている。 □アともに関係する学校、地域、施設等の行事予定や情報を家族に随時知らせ、「必要に応じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。 「四来ともに関係する学校、地域、施設等の行事予定や情報を家族に随時知らせ、「必要に応じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。 「四来を実体が関係の再構築等のために家族への支援に積極的に取り組んでいる。 「四家庭文学中の相談同を中心に、アーベの第立で、教美的な知をである。」 「国家庭文学等で相談同を中心に、アーベの第立で、教美的な規定された。」「四家庭、大田、一時帰宅、あるいは家庭訪問、施設における親子生活訓練室の活用や家族法事業の実施などを通して、家族との関係の継続、修復、養育力の向上などに取り組みでいる。 「四児童相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。」 「四児童相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。」 「四児童相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。」 「四、本の経験」の組織力の向上に取り組んでいる。 「コス・バービジョンを定例的に行い、職員のも対きを記している。」 「四、東自に対するス・バービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパービジョンを定例的に行い、職員がもできるような取組をしている。」 「四、東日、イービジョンを定例的に行い、職員がも対するとで資に、地域としての協定が対きとしている。」 「コス・バービジョンを定例的に行い、職員がも対するとで資に、地域としての協定が対するとで適して、職員・人のと見の言を同じないまして、職員・人のとりがは対するとはの言となるような取組をしている。「コス・バービジョンを定例的に行い、職員・人のと述らな、現場としての協定が対するとと資による。「コス・バービジョンを定例に行い、職員・力によりに、職員・力によりに、職員・力によりに、職員・対し、対し、規定しての協定が対し、対し、は、対し、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	① A39 施設は家族との信頼関係づくりに取り組み、家族からの相談に成じる体制を確立している。 に			
応じる体制を確立している。 「日海な田和歌な田本が変化の対象とはない交流の対象には、深重相談所が子どもの成長をともに考えることを伝え、家族と信頼関係を構築できるよう。 「日本庭支援専門相談員の役割を明確にし、施設全体で家族関係調整、相談に取り組んでいる。 「日本の大きに、関係する学校、地域、施設等の行事予定や情報を家族に随時知らせ、「必要に応じて保護者などによる「不当に妨げる行為」に対して適切な対応を行っている。 「日子ともに関係する学校、地域、施設等の行事予定や情報を家族に随時知らせ、「必要に応じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。 「日子ともに関係する学校、地域、施設等の行事予定や情報を家族に随時知らせ、「必要に応じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。 「日子ともに関係する学校、地域、施設等の行事予定や情報を家族に随時知らせ、「必要に応じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。」 「日子ともに関係の再構築等のために家族への支援に積極的に取り組んでいる。」 「口家庭文集等「不成別といる」」 「日本の大地」、一部帰宅、あるいは家庭訪問、施設における親子生活訓練室の活済用や家族法事業の実施などを通して、家族との関係の継続、修復、養育力の向上などに取り組んでいる。 「日児童相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っ」、「こいる。」 「日児童相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っ」、「こいる。」 「日本の大地」、「一に取り組んでいる。 「日本日本の大地」、「日本日本の大地」、「日本日本の大地」、「日本日本の大地」、「日本日本日本の大地」、「日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本	応じる体制を確立している。 □ 国際政知物等にはない支援を計していて家族に設明し、家族と信頼関係を構築できるよう □ 国のスエルス。 □ コ家族支援専門相談員の役割を明確にし、施設全体で家族関係調整、相談に取り組んでいる。 □ 国面会、外出、一時帰宅などを取り入れ子どもと家族の継続的な関係づくりに積極的に取り組んでいる。 □ コホニー・	 (11) 施設と家族との信 ⁵	 顛関係づくり	
議所が子どもの成長をともに考えることを伝え、家族と信頼関係を構築できるよう 関スにいる。 □家庭支援専門相談員の役割を明確にし、施設全体で家族関係調整、相談に取り組んでいる。 □かないる。 □が出、一時帰宅などを取り入れ子どもと家族の継続的な関係づくりに積極的に取り組んでいる。 □が出、一時帰宅などによる「不当に妨げる行為」に対して適切な対応を行っている。 □子どもに関係する学校、地域、施設等の行事予定や情報を家族に随時知らせ、必要に応じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。 【判断した理由・特記事項等】 (1 2) 親子関係の再構築支援 ① A40 親子関係の再構築等のために家族への支援に積極的に取り組んでいる。 □家庭支援専門相談員を中心に、デースの見立て、現実的な政策を可能でする政策が出ている。 □家庭支援専門相談員を中心に、デースの見立て、現実的な政策を可能でする政策がよった。 「会議と、大力、大力を対し込みを行うなど、再構築のための支援方針が明確にされ施設全にある。大力は、一時時で、あるいは家庭訪問、施設における数での活用や家族疫法事業の実施などを通して、家族との関係の継続、修復、養育力の向上などに取り組んでいる。 □児童相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。 「国職員に対するスーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 「国職員に対するスーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパービジョとを定例のに行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパービジョとを定例のに行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパービジョとを定例のに行い、職員がある体制を確立している。 「職員に対するスーパービジョンを定例的に行い、職員がある体制を確立している」「「本社会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会	設所が子どもの成長をともに考えることを伝え、家族と信頼関係を構築できるよう 図の式にはる。 日家庭支援専門相談員の役割を明確にし、施設全体で家族関係調整、相談に取り組んでいる。 日面会、外出、一時帰宅などを取り入れ子どもと家族の継続的な関係づくりに積 植的に取り組んでいる。 日本代:一時帰宅などを取り入れ子どもと家族の継続的な関係づくりに積 植的に取り組んでいる。 日本として、一日本として関係する学校、地域、施設等の行事予定や情報を家族に随時知らせ、 日本として関係する学校、地域、施設等の行事予定や情報を家族に随時知らせ、 日本として関係する学校 地域、施設等の行事予定や情報を家族に随時知らせ、 日本として成じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。 日家庭支援専門相談質を中心に、アースの寛立て、関東的な取和を可能でするな 善水イントの教り込みを行うなど、再構築のための支援力針が明確にされ施設全 技工生事本人工に会議を発達で同様の表が出、「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1	応じる体制を確立している。	a
□家庭支援専門相談員の役割を明確にし、施設全体で家族関係調整、相談に取り組んでいる。 □面会、外出、一時帰宅などを取り入れ子どもと家族の継続的な関係づくりに積極的に取り組んでいる。 □が出、一時帰宅などこよる「不当に妨げる行為」に対して適切な対応を行っている。 □子どもに関係する学校、地域、施設等の行事予定や情報を家族に随時知らせ、必要に応じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。 【判断した理由・特記事項等】 ① A40 親子関係の再構築等のために家族への支援に積極的に取り組んでいる。 □家庭支援専門相談員を中心に、デースの発立で、現実的な取額を可能とする政策大力を放ける。方式には家庭が関係の継続、修復、養育力の向上などに取り組んでいる。 □家庭支援専門相談員を中心に、プースの見立て、現実的な取額を可能とする政策大力を放ける。 「国家庭支援等門相談員を中心に、プースの見立て、現実的な取額を可能でする政策が表示する。」 「財産支援等」の報じ込みを行うなど、再構築のための支援方針が明確にされ施設全は、大力、本力、大力、経験における製造における場合の方法、内の向上などに取り組んでいる。 □内室相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。 「国際員に対するスーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 □取員に対するスーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパービジュンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパーバイザーなどを通して、組織といの働きかけをしている。「コスーパーパイザーなどを通して、組織といの働きかけをしている。「コスーパーパイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質しスーパーパイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質	□家庭支援専門相談員の役割を明確にし、施設全体で家族関係調整、相談に取り組んでいる。 □面金、外出、一時帰宅などを取り入れ子どもと家族の継続的な関係づくりに積極的に取り組んでいる。 □が五点、一時帰宅後の下されの稼子を注意深く観禁し、不適切な対応を行っている。 □子どもに関係する学校、地域、施設等の行事予定や情報を家族に随時知らせ、必要に応じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。 1 2) 親子関係の再構築支援 ① A40 親子関係の再構築等のために家族への支援に積極的に取り組んでいる。 □ 政歴文陵等門相談員を中心に、アースの党立で、現実的な政権を可能でする政善者ポイントの裁り込みを行うなど、再構業のための支援方針が明確にされ施設全は元本点本ルで、あるいは家庭訪問、施設における親子生活訓練室の活用や家族療法事業の実施などを通して、家族との関係の継続、修復、養育力の同上などに取り組んでいる。 □ 原相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。 □ 本とに取り組んでいる。 □ 本とに取り組んでいる。 □ スーパービジョン体制 1 2) スーパービジョン体制 A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 □ スーパーバザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □ スーパーバザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □ スーパーバザーを配置して、組織としての働きかけをしている。 □ スーパーバザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □ スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □ スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □ スーパーバイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質の向上に努めている。		談所が子どもの成長をともに考えることを伝え、家族と信頼関係を構築できるよう	\subset
極的に取り組んでいる。	極的に取り組んでいる。		□家庭支援専門相談員の役割を明確にし、施設全体で家族関係調整、相談に取	C
に努め、更に保護者などによる「不当に妨げる行為」に対して適切な対応を行って いる	に努め、更に保護者などによる「不当に妨げる行為」に対して適切な対応を行って いる。		極的に取り組んでいる。	C
必要に応じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。 【判断した理由・特記事項等】 ① A40 親子関係の再構築等のために家族への支援に積極的に取り組んでいる。 ご家庭文接等門相談資を中心に、ケースの党立で、頻実的な取組を切能とする政策・ポイントの絞り込みを行うなど、再構築のための支援方針が明確にされ施設全体で共本な工品を、外出、一時帰宅、あるいは家庭訪問、施設における親子生活訓練室の活用や家族療法事業の実施などを通して、家族との関係の継続、修復、養育力の向上な事の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。 【判断した理由・特記事項等】 ① A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 □ □ スーパービジョン体制 ① A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 □ スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □ □ スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □ 取員に対するスーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □ 取員に対するスーパービジョンを定例のに行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □ スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □ スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをとている。 □ スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをとている。 □ スーパーバイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質	必要に応じて保護者などにも行事への参加や協力を得ている。 1 2) 親子関係の再構築支援 ①		に努め、更に保護者などによる「不当に妨げる行為」に対して適切な対応を行って	С
(12) 親子関係の再構築支援 ① A40 親子関係の再構築等のために家族への支援に積極的に取り組んでいる。 □□家庭文族等門相談員を中心に、ゲースの党立に、現実的な取組を可能さする改善ポイントの絞り込みを行うなど、再構築のための支援方針が明確にされ施設全体元共本本れている。 □□審査、外出、一時帰宅、あるいは家庭訪問、施設における親子生活訓練室の活用や家族療法事業の実施などを通して、家族との関係の継続、修復、養育力の向上などに取り組んでいる。 □児童相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。 【判断した理由・特記事項等】 A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 □スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □スーパーバイザーを必要には組織としての働きかけをしている。 □スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーバイザーなと通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーバイザーなどを通じて、総質学人ひとりが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組をしている。 □スーパーバイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質している。 □スーパーバイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質	1 2) 親子関係の再構築支援			\subset
① A40 親子関係の再構築等のために家族への支援に積極的に取り組んでいる。 □ 家庭文後等門相談資を中いに、ケースの見近で、現実的な収離を可能とする改善・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	① A40 親子関係の再構築等のために家族への支援に積極的に取り組んでいる。 □家庭文権等門相談質を中心に、アースの党立で、現実的な取組を可能とする政善・ポイントの終り込みを行うなど、再構築のための支援方針が明確にされ施設全体を表す。ないように、一面会、外出、一時帰宅、あるいは家庭訪問、施設における親子生活訓練室の活用や家族療法事業の実施などを通して、家族との関係の継続、修復、養育力の向上などに取り組んでいる。 □児童相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。 □児童相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。 □児童相談の等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。 □児童相談の等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。 □スーパービジョン体制 1 A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 □スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーバイザーは、職員がらの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質の向上に努めている。	【判断した理由・特記事項等】	· ·	
でいる。 □家庭文後等門相談質を中心に、アースの見近で、現実的な取組を可能でする改善者ポイントの絞り込みを行うなど、再構築のための支援方針が明確にされ施設全体を共立な、一時帰宅、あるいは家庭訪問、施設における親子生活訓練室の活用や家族療法事の実施などを通して、家族との関係の継続、修復、養育力の向上などに取り組んでいる。 □児童相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。 □和助した理由・特記事項等 1	でいる。 □ 下び度支援等門相談質を中心に、ゲースの見近で、現実的な取組を可能でする故善者ポイントの絞り込みを行うなど、再構築のための支援方針が明確にされ施設全人な元共有されている。 □ 面会、外出、一時帰宅、あるいは家庭訪問、施設における親子生活訓練室の活用や家族療法事業の実施などを通して、家族との関係の継続、修復、養育力の向上などに取り組んでいる。 □ 児童相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。 □ スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □ スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □ スーパーバイザーなどを通じて、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパーバイザーなどを通じて、観賞相互が評価に、助言に答うことを通じて、職員一人ひとりが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組をしている。 □ スーパーバイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質の向上に努めている。			
#ボイントの絞り込みを行うなど、再構築のための支援方針が明確にされ施設全体が出来すれている。 口商会、外出、一時帰宅、あるいは家庭訪問、施設における親子生活訓練室の活用や家族療法事業の実施などを通して、家族との関係の継続、修復、養育力の向上などに取り組んでいる。 口児童相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。 【判断した理由・特記事項等】 A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 「スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 「スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 「以スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。」 「以表しての働きかけをしている。」 「スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。」 「スーパーパイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。」 「スーパーパイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。」 「スーパーパイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。」 「スーパーパイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質	善ポイントの絞り込みを行うなど、再構築のための支援方針が明確にされ施設全 は方式もなれている。 田や家族療法事業の実施などを通して、家族との関係の継続、修復、養育力の向上などに取り組んでいる。 田児童相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。 田児童相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。 1 2 2 スーパービジョン体制 1 A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 ロスーパーパイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 田職員に対するスーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパーパイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 コスーパーハイザーは、一次との大きが関係というでは、一般であるといる。 コスーパーパイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質の向上に努めている。	U	でいる。	b
□面会、外出、一時帰宅、あるいは家庭訪問、施設における親子生活訓練室の活用や家族療法事業の実施などを通して、家族との関係の継続、修復、養育力の向上などに取り組んでいる。 □児童相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。 【判断した理由・特記事項等】 ① A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 □スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをして、統員一人ひとりが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組をして、パーパーパイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質	□面会、外出、一時帰宅、あるいは家庭訪問、施設における親子生活訓練室の活用や家族療法事業の実施などを通して、家族との関係の継続、修復、養育力の向上などに取り組んでいる。 □児童相談所等の関係機関と密接に協議し連携を図って家族支援の取組を行っている。 1 2) スーパービジョン体制 ① A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 □スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをして、破して、ボリン・バー・スーパー・スーパー・スーパー・スーパー・スーパー・スーパー・スーパー・ス		善ポイントの絞り込みを行うなど、再構築のための支援方針が明確にされ施設全体で共有されている	
ている。 【判断した理由・特記事項等】 ① A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 □スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □職員に対するスーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーバイザーは、職員がので言うことを通じて、職員一人ひとりが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組をしている。 □スーパーバイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質	Tいる。 12) スーパービジョン体制		口面会、外出、一時帰宅、あるいは家庭訪問、施設における親子生活訓練室の活 用や家族療法事業の実施などを通して、家族との関係の継続、修復、養育力の向	
(12) スーパービジョン体制 A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 □スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □職員に対するスーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをして、職員一人ひとりが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組をしている。 □スーパーバイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質	1 2) スーパービジョン体制 ① A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 □スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □職員に対するスーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □コスーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □コスーパーバイザーは、職員相互が評価に、前言し合うことを通じて、職員一人ひとりが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組をしている。 □スーパーバイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質の向上に努めている。			\subset
① A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 □スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □職員に対するスーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーバイザーは、職員相互が評価し、明言し合うことを通じて、職員一人ひとりが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組をリーエいる。 □スーパーバイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質	① A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 □スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □職員に対するスーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーバイザーはが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組をしている。 □スーパーバイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質の向上に努めている。			
① A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 □スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □職員に対するスーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーバイザーは、職員相互が評価し、明言し合うことを通じて、職員一人ひとりが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組をしている。 □スーパーバイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質	① A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 □スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □職員に対するスーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーバイザーはが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組をしている。 □スーパーバイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質の向上に努めている。	【判断した理由・特記事項等】		
の組織力の向上に取り組んでいる。 □スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □職員に対するスーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパー・アスナー・以外にも職員相互が評価し、財言し合うことを通じて、職員一人ひとりが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組をしている。	の組織力の向上に取り組んでいる。 □スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □職員に対するスーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーバイザーは、職員相互が評価し、明言し合うことを通じて、職員一人ひとりが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組をしている。 □スーパーバイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質の向上に努めている。	【判断した理由・特記事項等】		
□職員に対するスーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーハイザー以外にも職員相互が評価し、助言し合うことを通じて、職員ー人ひとりが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組を □スーパーバイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質	□職員に対するスーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパーハイザー以外にも職員相互が評価し、切言し合うことを通じて、職員ー人ひとりが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組をしている。 □スーパーバイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質の向上に努めている。		本制	
ないように、スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 ロスーパーハイザー以外にも職員相互が評価し、明言し合うことを通じて、職員ー 人ひとりが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組を Jアムス ロスーパーバイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質	ないように、スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 ロスーパーハイザー以外にも職員相互が評価し、明言し合うことを通じて、職員一 人ひとりが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組を リーアムス ロスーパーバイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質 の向上に努めている。	(12) スーパービジョン(A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設	С
人ひとりが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組を □-でいる	人ひとりが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組を リーズルス	(12) スーパービジョン(A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設 の組織力の向上に取り組んでいる。	C
	の向上に努めている。	(12) スーパービジョン(A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 □スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □職員に対するスーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。	С
い当上に劣なている。		(12) スーパービジョン(A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 □スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □職員に対するスーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □スーパー・バイザーなどを通じて、組織としての働きかけをして、職員一人ひとりが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組をしている。	С
□国が定める基幹的職員を設置している。		(12) スーパービジョン(A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 □スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □職員に対するスーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。□□スーパイサー以外にも職員相互が評価し、明言し合うことを通じて、職員一人ひとりが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組をしている。	С
•		(12) スーパービジョン(A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設の組織力の向上に取り組んでいる。 □スーパーバイザーを配置し、いつでも相談できる体制を確立している。 □職員に対するスーパービジョンを定例的に行い、職員がひとりで問題を抱え込まないように、スーパーバイザーなどを通じて、組織としての働きかけをしている。 □コスーパーハイザー以外にも職員相互が評価し、財言し合うことを選じて、職員一人ひとりが支援技術を向上させ、施設全体の支援の質を向上させるような取組をしている。 □スーパーバイザーは、職員からの信頼が得られるよう、研修に参加するなど質の向上に努めている。	С
<u></u>		12) スーパービジョン(A22 スーパービジョンの体制を確立し、職員の専門性の向上や施設	